

第七十五回帝國議會 金華山軌道株式會社及朝倉軌道株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案 委員會會議錄(速記)第七回

付託議案
金華山軌道株式會社及朝倉軌道株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)(第七九號)
自動車交通事業法中改正法律案(政府提出)(第八四號)

會議

昭和十五年三月十二日(火曜日)午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 名川 侃市君

理事 山田 清君 理事 小泉 純也君

理事 田中 好君

小山倉之助君 村松 久義君

愛野時一郎君 淺沼稻次郎君

安藤 孝三君 小平 重吉君

本田 義成君 伊東 岩男君

小山 亮君 長野 綱良君

出席國務大臣左ノ如シ

內務大臣 伯爵兒玉 秀雄君

鐵道大臣 松野 鶴平君

出席政府委員左ノ如シ

大藏書記官 池田 勇人君

商工省機械局長 鈴木 英雄君

商工事務官 柳原 博光君

鐵道政務次官 宮澤 裕君

鐵道省監督局長 鈴木 清秀君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

金華山軌道株式會社及朝倉軌道株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)
自動車交通事業法中改正法律案(政府提出)

○山田委員長代理 ソレデハ只今ヨリ委員會ヲ開キマス——田中好君

○田中委員 私ハ自動車ノ「タイヤ」ノ配給

ニ付テ當局ノ御意見ヲ御伺シタイと思フノデアリマス、承リマス所ニ依ルト、現在ニ於キマシテハ、一ツノ「タイヤ」ガ五萬軒走レルモノ——五萬軒ノ走行ニ耐ヘルモノトシテ計算セラレテ、現在自動車ノ約二割ニ對シテ配給セラレテ居ルト云フコトヲ聽イテ居リマス、此ノ計算デ參リマス、數年後ニ於キマシテハ「タイヤ」ガナクナル時代ガアルデアラウト想像セラレル、此ノ間カラノ他ノ委員諸君ノ質問ニ對シマシテ、當局ノ御答辯モ得テ居ルヤウニ聽キマシタガ、ドウモ私共ハ頭ヘビント來ナイ、今後政府ハドウ云フヤウナ御方針デ御進ミニナルカドウカト云フ點ヲ承リタイノデアリマス

ル、サウシテ組合ヲシテ配給事業ヲ行ハシメツアルノデアリマスルガ、差當リ此ノ販賣組合ガ事業ノヤウナ地位ニアリマシテ、サウシテ其ノ地位ヲ惡用致シマシテ不當ノ利益ヲ得テ居ル事實ガアルノデアリマス、是等ハ固ヨリ商工省ノ希望セラレテ居ル所デナイコトハ能ク承知シテ居リマステレドモ、兎ニ角サウ云フ事實ガアル、ソレデ私東京ニ於ケル「トラック」ノ「タイヤ」ニ關スル「プライ」ヲ標準トシテ見デ參リマス、公定價格ガ八十八圓五十錢、機構改革前ニ於キマシテハソレガ七十七圓二十五錢デ取引セラレテ居ツタ、機構改革後ニ於テハ八十六圓五十錢ト云フヤウニ値上リヲ來シテ居ルノデゴザイマス、詰リ機構改革前ト改革後ニ於キマシテ、九圓幾ラト云フヤウナ差ガ出テ居ル、商工省ノ御方針ニ依リマシテ販賣業者ヲ統制スル爲ニ機構改革セラレテ、單一化セラレテ居ル、其ノ單一化セラレテ居ルト同時ニ、又購入者ノ方ニ於キマシテモ共同購入ノ方法ヲ取リマシテ、サウシテ從來ノ機構ヲ統一シテ居ル、斯ウ云フヤウナ改革ガ行ハレテ居ル際ニ、取引値段ガ上ルト云フコトハ私ハソコニ一ツノ大キナ缺陷ガアルト云フコトヲ見出スコトガ出來ルノデゴザイマス、是等ニ對シマシテ獨占ノ地位ヲ持ツテ居ル、而シテ獨占的ノ行動ヲヤルト云フ、此ノ行動ニ對シテハ政府ハドウ云フ方針ニ依ツテ御取締ニナルノデアアルカ、ドウカ此ノ三點ニ付キマシ

テ詳細ナル御方針ヲ承リタイノデゴザイマス、又はハ自動車ノ方デハゴザイマセヌガ、自轉車ノ「タイヤ」「チューブ」ニ付キマシテ吾々ノ所ニ京都ノ自轉車小賣業組合ノ方カラ陳情シテ參ツテ居リマス、ヤハリ是モ同ジコトヲ言ツテ居ル、只今申述ベマシタ自動車「タイヤ」ニ對スル東京ノ事例、或ハ京都ノ自轉車小賣業組合ノ陳情スル所モ同ジコトデアアル、即チ自轉車ノ「タイヤ」ガ機構改革前ニ於キマシテハ七圓七十錢デアツタ、ソレガ今日ニ於テハ十四圓ノ價格ヲ以テ取引セラレテ居ル、又「チューブ」ニ致シマシテモ、二圓内外デアツタモノガ、此ノ頃ニ於キマシテハ五六圓ノ値ヲ以テ取引セラレテ居ル、是ハ事實デアアル、斯ウ云フコトハ機構改革カラ出テ來マシタ一ツノ弊害デアラウト思ヒマスカラ、是等ノ取締ニ付テモ御方針ヲ承リタイ、ドウカ御傳ヲ願ヒマシテ適當ノ機會ニ言明セラレンコトヲ御願シマス、ソレカラ次ハ「ガソリン」ノ配給問題デゴザイマスガ、是モ先般當委員會ニ於テ議論セラレテ居リマシタ、是ハドウモ外國依存ノ品物デゴザイマシテ、是ノ多クノ供給ヲ商工當局ニ迫ルノハ或ハ無理カモ知レマセヌガ、マア戰爭ノ爲ニ配給ガ惡イノデゴザイマスカラ是ハ已ムヲ得ナイ、已ムヲ得ナイト致シマシテモ、何トカシテ、有ユル手段ヲ講ジテ國民ノ要求スル所ノ「ガソリン」ノ配給ニ努メテ貰ハナケレバナラスト云フコトハ、是ハ申スマデモゴ

ザイマセヌ、其ノ點モ強ヒテココデ計數等ヲ以チマシテ私ハ政府ノ御方針ヲ御伺スルコトハ致シマセヌガ、最近承リマスルト海運ノ運賃ノ上ダ、此ノ運賃ハ御承知ノ如ク、九・一八物價停止令ニ依リマシテ停止セラレテ居ル、所ガ此ノ程米國ノ港灣費用ヲ増加スル、ソレカラ其ノ他ノ理由ヲ以チマシテ「タンカー」協會カラ商工省ニ對シマシテ輸送船ニ依ルコトヲ理由トシテ、石油運賃ノ引上ダ其ノ他ヲ要求シテ居ルト云フコトヲ承リマシタガ、果シテサウ云フヤウナ事實ガアルカドウカ、又其ノコトニ關シマシテ派信、商工ノ兩省ハ諒解ヲ與ヘラレタト云フコトヲ聞イテ居リマスガ果シテドウカ、若シ諒解ヲ與ヘテ居ラルト致シマスルナラバ「ガソリン」代モ勢ヒ値上トナルノデハアルマイカ、斯様ニ考ヘルノデアリマスルガ、此ノ點ニ關シマスル當局ノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○柳原政府委員 「ガソリン」ノ配給ノ圓滑化ト云フコトニ付キマシテハ、當局ト致シマシテハ出來ルダケ公平ニ參リマシマスヤウニ常ニ考慮シテ居リマス、唯地方的ニ多少狀況ヲ異ニスル爲ニ、實際上ニ付キマシテハ配給ニ對シテ多少異ル所ガアルカモ知レマセスケレドモ、能ク實情ニ即應スルヤウニ、府縣カラ配給スルモノニ對シテハ出來ルダケ公平ニ行クヤウニ考慮シテ居リマス、尙ホ將來ニ付キマシテモ、サウ云フ點ニ付キマシテハ十分考慮シテ參ルベキ問題ダト考ヘテ居リマス、石油ノ價格ノ問題ニ付テハ御質問デアリマスルガ、是ハ先般モ此ノ委員會ニ於テ大體申上ダマシタガ、石油ノ價格ハ、御承知ノ通り我國ニ於キマシテハ、海外カラ輸入シテ居リマス性質上、海外ノ市

場、爲替ノ相場、或ハ運賃ノ價格ノ高低ニ依リマシテ、其ノ影響ヲ受ケマスコトハ致シ方ナイ點ダト考ヘテ居リマス、隨テ此ノ油ノ問題ニ付キマシテ、船賃ガ影響スルト云フコトハ是ハ致シ方ナイ點カト思ツテ居リマスルガ、全面的ニ、今爲替ノ問題トカ云フコトハ歐洲ノ大戰後相當狀況ガ變ツテ參リマシタノデ、色々ノ點ヲ考慮致シマシテ目下研究中デゴザイマス

○田中委員 「タンカー」協會カラノ交渉ニ對シマシテハ、ドウ云フヤウナコトニ相成ツテ居ルデゴザイマスカ

○柳原政府委員 「タンカー」協會トノ交渉ニ付テハ、尙ホ能ク調べマシテ御答シタイト思ツテ居リマス

○田中委員 ソレデハ是モ御調べヲ願ツテ置キマス、斯ウ云フコトモアルノデゴザイマスカラ、御參考ノ爲ニ申上ダテ置キマスガ、是ハ京都ノ實例デアアルノデアリマス、京都ノ「ガソリン」ノ配給ニ關シマシテ、ドウモ旨ク行カナイ、ソコドウ云フコトヲ自動車業者ハヤツテ居ルカト申シマス、ト「リットル」賣ハ切符制度デハナイサウデス、切符ノ方ハ旨ク廻ツテ來ナイ、併シナガラ「ガソリン」ハ非常ニ必要デアアルト云フノデ、人ヲ雇ツテ「リットル」賣ノ方デ買占ヲヤツテ居ル、サウシテ相當ノ數量ヲ買取ルサウデゴザイマス、隨ヒマシテ農村ノ方ニ「ガソリン」ガ行カナイ、米ヲ出セト言ヒマシタ所ガ運ブモノガナイ、昔ナラバ牛馬車ガアツタノデゴザイマスカラ、相當ノ運送力ト云フモノハアツタノデス、所ガ自動車ノ發達ニ依リマシテ、モウ田舎ニハ殆ド牛馬車ハナイノデス、ドウシマシテモ物ヲ運ビ出スニハ「トラック」ニ依ラナケレバナラヌ、

「トラック」ニ依ルトナルト「ガソリン」ガナイ、切符ノ配給モナイト云フノデ、京都市內ニ於ケル所ノ「リットル」賣ノ方カラ「ガソリン」ヲ手ニ入レテ居ルト云フヤウナ有様デゴザイマス、是等ニ對シマシテハドウ云フヤウナ取締ヲヤツテ行カレル積リデスカ、是ハ「リットル」賣ノ方ニ流レテ行ツテシマフノデス、サウシテ農村ニ行カナイ、米ヲ出セト知事ガ言ウテ參リマシテモ、米ガアツテモ運ブモノガナイト云フヤウナ實情デゴザイマス、是等ノ點モ一ツ御考慮願ヒマシテ、サウシテ配給上ノ機構ヲ更ニ吟味シテ貰フト云フコトヲ切ニ私ハ御願シテ置キマス、私ノ商工省ニ對スル御尋ハ此ノ二點デゴザイマスルガ、先程ノ點ト併セテ適當ノ時機デ宜シウゴザイマスカラ、御答辯ヲ御願致シマス、次ニハ鐵道省ニ對シテ御尋シタイト思フノデゴザイマス、自動車ト其ノ附屬品ニ對シマスル所ノ現狀ハ、今商工省ニ尋ネマシタ通り、非常ニ缺乏シテ居リマス、又「ガソリン」ニ對スル現狀モ、是ハ私ガ今申スマデモゴザイマセス、

「ガソリン」其ノモノヲ手ニ入レルコトガ非常ニ困難ナ事情ニ對カレテ居ル、ソレガ此ノ自動車事業ニ接觸スル大キナ二ツノ問題ト私ハ思ツテ居リマス、所ガ稅制改革ノ方ニ於キマシテハ、非常ニ數量ガ缺乏シテ居ル「ガソリン」ニ對シマシテ「ガソリン」稅ノ値上ヲヤルト云フ案ヲ出シテ居リマス、昨日モ私ハ稅制委員會ノ方デ其ノ質問ヲシタノデゴザイマスルガ、兎ニ角稅金ガ上ルノハ確實デアアル、「ガソリン」稅五錢ガ十三錢ニナル、一「ガロン」ニ付キ八錢ヲ上ダルノデアアル、斯ウ云フヤウナコトニ相成リマシテ、是モ恐ラク私ハ成立スルモノト思ヒ

マス、サウシマス自動車事業ニ對シテ三ツノ強敵ト言ヒマスルカ、兎ニ角自動車事業ヲ不圓滿ニスルヤウナ事態ガ三ツ現ハレテ居ル、是デ一體今後ドウシテヤツテ行クカト云フコトガ、私ハ非常ニ大キナ問題デアラウト思フノデゴザイマス、

「ガソリン」ノ配給ハ旨ク行カナイ、自動車ノ附屬品等、物ノ配給モ旨ク行カナイ、ソレニ加ヘテ「ガソリン」ガ上ツテ行ク、斯ウナリマスルト、所謂自動車事業界カラ致シマスレバ、八方塞ガリノ觀ガアルノデアリマス、是デ一體ドウシテ行クカト云フコトヲ私共考ヘテ見マスルト、是ハドウシテモ運賃ノ値上ヲスルカドウカト云フコトガ解決ヲスルコトニナルノデハナカラウカ、斯様ニ私ハ思フノデゴザイマス、私ハ自動車事業ニハ何ニモ關係ガナイノデゴザイマススケレドモ、先程申上ダマスル所ノ三點ヲ觀察致シマシテ、一體將來ドウナルデアラウト云フコトヲ憂ヘル餘リニ、此ノ運賃ノ問題ヲ質問スルノデゴザイマス、低物價政策ヲカマシク申シテ居リマスル今日ニ於キマシテ、運賃ヲ上ダルト云フヤウナコトハ、固ヨリ之ヲ遠慮シナケレバナラヌト云フコトハ申スマデモアリマセスケレドモ、併シナガラ物ハ高クナツテ居ル、所ガ運賃ハ從來通りデアルト云フヤウナコトデ、兩方カラ押サレマシタト致シマシタナラバ、交通機關ハドウナルノカ、運賃ハ上ダテ與レナイ、運賃値上ノ許可ハ鐵道省ガ許サヌ、併シナガラ資材ハ高クナツテ到底引合ハナイト云フノデハ、現在ノ經濟機構ノ下ニ於キマシテハ、業者ハ營業ヲ廢止スルヨリ外ナイト思フ、廢止ヲシタラドウナルカト云フコトヲ考ヘマス時、此ノ問題ハ非常ニ大キナ問題デアツテ、

國民ノ聽カントスル所ノ大キナ事柄デアラ
ウト思フノデゴザイマス、サウナリマスル
ト、低物價ナドト云フコトヲ言ツテ居ルヤ
ウナ騒ギデヤナイ、モット／＼大キナ問題
ニナル、現實ニ國民生活ニ必要ナル所ノ物
資ガ全然固定セラレテ動カナイ、炭モ來
ナケレバ、米モ來ナイ、是ハ非常ナ重大事
ト思ヒマスルガ、之ニ對シマシテ、鐵道省
ハドウ云フヤウナ御見解ヲ御持チデアラウ
カ、從來ノ鐵道省ノ賃金政策ナルモノヲ見
テミルト、是ハ甚ダ下等ナ言葉カモ知レマ
セスガ、私共ハ偏見の考ヲ持ツテ居ラル
ルガ如クニ考ヘルノデゴザイマス、從來ハ、
賃金ハ適正ノ賃金ニシナケレバナラス、併
シナガラ賃金ヲ上ゲルト物價ガ上ツテ來ル
カラ、是ハ中々許サナイノデアルト云フヤ
ウナ御方針ノ下ニ、恐ラク民間カラ賃金値
上ノ申請ガ澤山來テ居ルダラウト思フガ、
ソレヲ抑ヘテ居ラレルヤウナコトガ多クア
ルダラウト想像致シマス、此ノ自動車事業
者ノ物價ガ上ツテ運賃ヲ已ムヲ得ズ高クシ
ナケレバナラスト云フ此ノ合理的ノ要求ニ
對シマシテ、鐵道省ハドウ云フヤウナ御意
見デアアルカ、ヤハリ依然トシテ前ト同ジヤ
ウニ、運賃ヲ上ゲルト物價ガ上ルカラ困ル、
マア辛抱ヲセヨト言ツテ抑ヘ付ケルヤウナ
コトガアリマシデハ、私ハ國家ノ交通機關
ガ阻害セラレマシテ、愈々經濟界ヲ逼迫ナラ
シメルモノト思ヒマス、詳細ナル御意見ヲ
承リタイノデゴザイマス

○宮澤政府委員

現下ノ自動車事業ノ問
題、「ガソリン」ノ問題、「タイヤ」ノ問題ト
云フコトハ、極メテ緊切且ツ緊迫シテ居ル
問題デゴザイマス、屢々委員各位カラノ御質
問ガアツテ、既ニ兩三度御答シタノデアリ

マスガ、多クハ之レヲ外國ニ仰ギマス關係
上、時局上此ノ輸入モ樂デアリマセスシ、
一面消費方面ノ統制節約ヲヤツテ貰ヒマ
ス上ニ、代用燃料ニ依ツテ之ヲ補ツテ行
カウトスル、或ハ人造石油デアルトカ、
或ハ又木炭ノ瓦斯發生器ナドヲ造ラスコト
ヲ獎勵スルコトニ依ツテ、兩方面カラ其
ノ缺乏ノ除去ニ官民一致シテ苦勞シテ居
ルコトハ御承知ノ通りデアリマス、併シ
「ガソリン」ハ不足スル、更ニ之ヲ値上スル
ト云フコトハ、稅收入ノ上カラ已ムヲ得ズ
ヤリマス、隨テ運賃ハ其ノ儘ニ據置カレタノ
デハ業者ガ立チ行カスト云フコトニ對スル
御質問ハ御尤ナノデアリマスケレドモ、御
承知ノ通り低物價政策ト云フ見地カラ致シ
マシテ、此ノ運賃ヲ只今値上スルコトヲ認
メル譯ニモ一寸參リマセズ、成ベク特殊事
情ノアルモノノ外ハ現運賃ヲ以テ押シテ行
キタイ、鐵道當局トシテハ斯ウ云フ考デ居
ルノデアリマス、併シ又一面ニ於テ運賃モ
上ゲナイ、「ガソリン」モ値上サレテハ困ル
ト云フコトデ、立行カスト云フコトデアリ
マスカラ、自動車稅デモ輕減シテ、自動車
業者ノ負擔ヲ多少輕減シテ行カウト云フコ
トニ、今各省ト其ノ方面ノ交渉中デアリマ
ス、決定的トハ申シ兼ねマスケレドモ、斯
ウ云フヤウナ苦勞モ今寄リ／＼致シテ居ル
ノデアリマス、サウシテ自動車業ヲ統制ス
ルコトニ依ツテ、鐵道省ニ之ヲ統轄スルコ
トニナツタノデアリマスケラ、オ互ニ事業
ヲ統制整理スルコトニ依ツテ、無駄ヲ省イ
テ燃料ヲ節約シ、又其ノ機能ヲ十二分ニ發
揮シ、出費ヲ少ナカラシメテ、時代ノ交通
運輸ノ業ニ當ツテ貰ヒタイ、斯ウ云フ考ヲ
持ツテ居ルノデアリマス、以上大體御答辯

申上ゲマス

○田中委員 御趣旨ハ分リマシタガ、ソ
ナコトデハ到底此ノ問題ノ解決致シマセス、
實際自動車其ノモノハ言フニ及バズ、附屬
品等ガ上ツテ居ルコトハ否定スルコトガ出
來ナイデハナイデスカ、「ガソリン」モ閣取
引ガ行ハレテ上ツテ居ル、サウシテ賃銀ハ
成ベク現在ノ通り行カウト云フヤウナコ
トヲ仰シヤツテモ、ソナコトハ出來ナイ
ト思フ、是デハ必ズ事業ヲ廢止スルヤウ
ニナル、勿論代用燃料ノコトモ、瓦斯發生爐
ノ補助ノコトモアリマスルガ、是ハ私先程
御質問シヨウト思ツタガ遠慮シタノデ、コ
シナモノデハ到底間ニ合ハナイノデス、又
木炭ノコトヲ此ノ間カラ段々研究シテ行キ
マスルト、木炭ハナイノデス、唯一時出テ
來マシタ所デ、永久のモノデハナイト見
ナケレバナラス、左様ナ宜イ加減トト言
フト政務次官怒ラレルカモ知レマセスガ、
實際宜イ加減ナ答辯デス、ソレカラ今申サ
レタ自動車稅ノ輕減ハ噓デス、私昨日モ地
方稅ノ委員會ニ行ツテ、自動車稅ヲヤツタ
ノデアリマスガ、除ケテ居リマス、今度ノ
稅制ノ改正ニ依ツテ、私ハ自動車稅ト云フ
ヤウナモノハ國稅ニシテ、サウシテ國家ガ
交通政策ノ方ニ使フ方ガ宜イデハナイカト
云フヤウナコトヲ、昨日モ內務大臣ニ質問
シタラ、配付稅トシテ今後國稅トスル積リ
ダ、ソレナラ安クナルカト云フト、安クナ
ラス、是ハ今總額七百八十萬圓程ノモノデ
アリマスケレドモ、是ハ恐ラク附加稅ト合
セテ倍額ニナルト吾々ハ思フ、左様ナ御見
解デハドウシテモイケン、資材モ上ツテ
居ル、「ガソリン」モ上ツテ居ル、自動車ハ
増稅スルノダ、「ガソリン」モ増稅スルノダ、

而シテ賃金ハ從來通りデ成ベク置イテ行カ
ウ、サウ云フコトハ全然無理デアアル、若シ
ソナコトヲヤル考ナラバ、交通機關ハ杜
絶スルヨリ仕方ガナイ、ソレトモ國家自ラ
ガヤルヨリ外途ガナイ、所ガ何千トアル所
ノ此ノ自動車事業ヲ國家ガヤルト云フコト
ハ不可能デアアル、シテ見レバ、ドウシテモ
私ハ適正賃金ナルモノヲ御許シニナル外ハ
ナイト思ヒマス、モウ一遍御相談ノ上デ御
答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○宮澤政府委員 重ネテノ御質疑デアリマ
スガ、仰セノ通り容易ナラス時勢デアリマ
シテ、各方面ニ無理ガアルノデアリマス、
此ノ無理ヲ互ニ忍ビ合ツテ、此ノ時局ヲ乘
切ルト云フコトガ國民相互ノ責任デア
リ、目下ノ決心デナケレバナラス、斯
様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、隨ヒマシ
テ、國內ニ於テ官民一致協力シテ忍ブベキ
ハ忍ビ、節約出來ルダケハ節約シテ、ドウ
カシテヤリ切ルト云フ意味ニ於テ、今ノヤ
ウナ自動車稅ノ輕減ヲ考ヘテ見テ居ルノデ
アリマスガ、アナタノ仰シタルノハ或
ハ國稅カモ知レマセスガ、地方稅デアリマ
スカラ、事務當局ト大體話ヲシテ居リマス
ノデ、無責任ニ此處デ申上ゲテ居ルノ
デハアリマセス、色々其ノ點モ苦勞致
シテ居リマス、尙ホ賃金ノコトデアリマス
ケレドモ、方針ハ低物價政策ノ現下ノ我ガ
國策ニ順應シテ、成ベク現狀維持デ進ミタ
イト思ツテ居リマスケレドモ、生産、交通
ノ基礎デアルスウ云フ荷物自動車事業ナドノ
運行ヲ全然阻止スルカ、或ハ廢止スルノ已
ムナキニ至ルヤウナ狀況ニ持ツテ行カヌ前
ハ、ドウシテモイカストナレバ、運賃ノ
點モ考ヘナケレバナラス、其ノ時期ガ何時

來ルカ、或ハ只今其ノ時期デアルカドウカト云フコトニ付キマシテハ、多少研究ノ餘地モアリマセウシ、見解ノ相違モアリマセウケレドモ、成ベク忍ブベキハ忍ビ、此ノ低物價政策ヲ堅持シテ此ノ時局ヲ乗切ルト云フコトハ、國民相互ノ責任デアリ、又任務デアルト云フ限リニ於テハ、出來ルダケヤツテ見タイ、ドウシテモ切迫ツテイカストナレバ、當局モ考ヘナケレバナラヌト云フヤウナ考ヲ持ツテ居ルノデアリマス、決シテ今樂ダトハ思ツテ居リマセヌガ、最善ヲ盡シ、有ユル努力ヲ拂ツタ上、尙ホイカスト云フコトニナレバ、最後ノ手段ニ行カナケレバナラヌト云フコトハ申スマデモアリマセヌ、只今ノ所ソコマデ行カズニ此ノ時局ヲ乗切レハセヌカト云フコトヲ、吾

吾モ苦勞シテ居ルノデアリマスカラ、委員諸君モ此ノ苦衷ハ御諒承下サルコトと思フノデアリマスガ、成ベク協力シテ此ノ時局ニ當ルト云フコトデ、御所見モ拜聽シ、御協力ヲ願ヒタイ、斯様ニ思ツテ居ルノデアリマス

○田中委員 昨日モソナ御話ガアリマシタ、官民一致協力スルコトハ結構デアルコトハ申スマデモアリマセヌ、併シナガラ官民一致協力シタ所デ、無イモノハ出テ來ナイ、如何ニ協力シマシテモ無イモノハ無イ、今時期デヤナイト御答辯セラレマシタガ、今其ノ時期ガ差迫ツテ居ル、此ノ狀況デ進ンデ行ツタラ忽チ行詰ルト云フコトハ明カデアル、其ノ場合ニ損ヲシテモ官民一致協力スル時代デアルカラ、オ前事業ヲヤレト云ツテモ迎モヤレマセヌ、若シヤラセルナラバ國家ノ有ユル組織ヲ變ヘテ、強制勞働ヲ命ズルナラ格別、然ラザル以上ハソレ

ハ止メマス、止メタラドウナルカト云フト物ガ固定シテシマフノデゴザイマス、適正物價ト云フコトガアリマスルカラ、適正運賃ヲ定メル方針デアルト云フ言明ヲナサル譯ニハ行キマセヌカ、此ノ點ヲ御伺シテ置キマス

○宮澤政府委員 運賃ハ其ノ地方ノ事情ニ依リ、狀況ニ依ツテ必ズシモ一定シテ居リマセヌノデ、是モ必ズシモ全國劃一トハ參ツテ居リマセヌコトモ田中君御承知ノ通りデアリマス、隨ヒマシテ今回貨物自動車ノ事業法ノ改正ヲヤリマシテ、組合組織ヲ作ツテ、ソレヲ鐵道省ガ統轄シテ行カウト云フコトデ、組合制度ヲ作りマシタ主ナル目的ノ一ツハ、運賃ノ協定ト云フコト、從來不統一ノ運送及ビ貨銀ノ取引ノ行ハレ居リマシタ爲ニ、或ハ中ニハ仕事ヲ得ンガ爲ニ採算ヲ無視シタ非常ニ安イ運賃ヲ運送ヲヤル者モ居リマシタ、或ハ特權ト申シマスカ、獨占ノ地位ヲ利用シテ少シ過大ニ失スルヤウナ運賃ノ要求ガアツテ、委託者カラモ不平ガアルト云フヤウナ場合モ聞イタノデアリマス、斯ウ云フコトデハイカヌカラ組合ヲ作ラシテ、隨テ組合ニ依ツテ所謂運賃ノ協定ヲヤラシメル、連絡輸送ヲヤラシメル、設備ノ共同利用ヲヤラシメルト云フコトガ今回ノ改正ノ眼目デアルノデアリマス、其ノ運賃ノ協定ト云フコトニ付キマシテハ、オ五ニヤラセマスケレドモ、ヤハリ鐵道省モ關係致シマシテ、適正運賃ノ設定ヲヤラセルト云フコトガ、今回斯ウ云フ組合ヲ作リマシタ眼目デアリマス限リニ於テハ、省ハ何處マデモ適正運賃ト云フコトニ付テ注意致シマシテ、暴利ニモアラズ、併シナガラ色々ナ失費ヲ拂ヒ、相當ノ利益ヲ計上スル

程度ノ運賃ト云フコトハ、地方ニ依ツテモ違ヒマスカラ、其ノ地方ノ實情ニ應ジテ適正運賃ヲ設定シテ行カウト云フ考デ、斯ウ云フ組織ヲ今回制定シテ御協賛ヲ仰イデ居ル譯デアリマス、必ズシモ只今マデノ運賃デ釘付デ行ツテ少シモ動カサヌト云フ意味デハナイノデアリマス、原則ハ今ノヤウナ低物價政策ノ世ノ中デアリマスカラ、餘リ運賃ヲ動カスコトハ本意デハナイノデアリマスガ、非常ニ低キニ失シテ居ル運賃、高キニ失スル運賃ハ適正ノ所ニ之ヲ抑ヘテ、サウシテ相互ノ利益ノ増進ト申シマスカ、事業ノ確實性ヲ圖ツテ行ク、サウシテ運輸界ニ貢獻シタイト云フノガ今回ノ修正ノ眼目デアアルノデアリマス

○田中委員 ドウモ私ハ交通政策ノ上デ最モ重キヲナス所ノ貨銀ノ方針ニ關シマシテ、政務次官ノ只今ノ御答辯ハ實ニ不徹底デ、頗ル遺憾ニ思フノデゴザイマス、要スル所今度ノ組合等ニ於キマシテ運賃協定ヲスルト云フヤウナコトガアリマシテモ、是ハ何モ運賃ニ變リハナイ、協定シマシタ所ガソレハ當事者側ダケガヤツテ居ルノデアリマシテ、物ガ高クナツテ居ル、其ノ物ガ高クナツテ居ル爲ニ上ル所ノ貨銀ハ、適正貨銀トシテ御認メニナル外私ハナイト思フ、併シナガラソレヲ言ハレズシテ、自動車ノ組合ノ方カラ論ゼラレマシタケレドモ、是ハ私ノ質問ニ對スル御答辯トハ認メラレナイ、之ヲ繰返シテ居リマシテモ仕方ガナイノデ、長野君ガ關聯シテ質問スルト云フ御話デアリマスカラ、ソレニ讓ツテ運賃問題ハ止メテ置キマス、併シナガラ餘程御考ニナラヌト、今御話ニナリマシタヤウナコトデハ是ハイケマセヌ、忽チ行詰ルト云フコトダケヲ申

上ゲテ置キマス

○宮澤政府委員 田中君大分御不平ノヤウデアリマスガ、決シテサウ云フ意味デハナイノデアリマシテ、組合ヲ組織シマシタコトハ強制的ニ運賃ヲ貼り付ケルト云フ意味デハアリマセヌ、成ベク自治的ニヤレト云フコトデ運賃ノ協定ヲヤラスノデアリマスガ、勿論鐵道省ガ關係致シマシテ、運賃ノ認可權ハ鐵道省ニアリマス、此ノ運賃タルヤ必ズシモ採算ノ採レヌヤウナ、從來ノ潜リノ運賃ヲ持ツテ運賃トサセナイ、相當協定ノ考デアリマスカラ、中ニハ「ガソリン」ガ高クテ困ルト云フガ、實ハ「バス」デモ「トラック」デモ相當儲ケテ居ル、從來ヨリ利益ガ多イト云フ所モアルノデアリマス、此ノ頃ドウモ採算ガ採レヌデ營業ガ困難シテ居ルト云フ所モアリマス、ケレドモ非常ニ收入ヲ擧ゲテ居ル、股販產業ノ運輸輸送等ニ付テ相當利益ヲ擧ゲテ居ル、「ガソリン」ハ高クテモ尙ホ從來ヨリモ採算上好都合ニ轉ジテ居ルト云フヤウナ話ヲ聞クノデアリマシテ、必ズシモ行詰ツテ居ルトハ限リマセヌ、アナタノ仰シヤルヤウニ、全部ソレヲ組合ノ運賃協定ニ委スト云フ意思ハ斷ジテナイノデアリマス、成ベク自治的ニ協定サシテ、最後ノ認可ハコツチデアル、必ズシモ從來ノヤウナ不合理ノ運賃ニ押付ケテ行カウト云フ考デハナイノデアリマス、採算ノ採レルヤウニシテ行カウト云フノデ改正ヲ致シタノデアリマスカラ、此ノ點御諒解ヲ願ヒマス

○長野委員 關聯シテ一寸……

○山田委員長代理 許シテ宜シウゴザイマスネ

○山田委員長代理 許シテ宜シウゴザイマスネ

○田中委員 ドウゾ

○山田委員長代理 長野綱良君——關聯質問ダケヲ……

○長野委員 只今田中君ト政務次官トノ質問應答ヲ承ツテ居リマス、ドウモ自動車營業ノ現實ヲ離レタ政府ノ御答辯デアツテ、甚々遺憾ニ考ヘルノデアリマス、今日ノ自動車營業ト云フモノハ田中君ノ仰シヤル通り非常ナ悲境ニアルト思フ、連モ採算ノ採レルモノデナイノデアリマス、現實ノ問題トシテ私ハ一ツ申上ゲマスガ、昨日デスカ伊東君ガ材料ヲ御要求ニナリマシタ大分合同「トラック」ト云フノガアリマス、四十七臺ト表ニハ出デ居リマスケレドモ、今持ツテ居ル臺數ハ七十九臺、其ノ七十九臺ハ「トラック」ガ一日平均三十二三臺シカ動カナイノデアリマス、ソレデ採算ノ採レル理窟ガナホニデアリマス、何トカシテソレヲ更生ノ道ハナイカト云フノデ、代用燃料等モ使ツテヤリマスケレドモ、アア云フ田中君デアリマス、急坂ノ道路ガアルカシテ、其ノ急坂ノ所ハ代用燃料デハ運轉ガ出來ナイノデアリマス、代用燃料ト云フノハ、平坦ナ東京附近ノヤウナ所デナケレバ駄目デス、山間部ハソレデハ行ケナイ、ドウシテモ「ガソリン」デ行カナケレバ仕方ガナイ、サウシマスト七十九臺ニ對シテ平均運轉ガ三十二三臺デハドウシテモ算盤ガ採レル理窟ガナイノデアリマス、私ハ前ニ其ノ表ヲ見テ居ルノデアリマス、如何ナル時デモ赤字デアアル、今日ノヤウニ雨ガ降レバ、一層赤字ガ甚シクナルノデアリマスカラ、斯ウ云フ風ニ行ツタナラバ、大分ノアノ會社バカリデハナク、全國ノ各「トラック」會社ト云フモノハ早晚減ンデシマフデアラウト思ヒマス、是ハ實

ニ由々シキ問題デアルト思フノデアルカラ、モウ少シ現實ニ即シテ鐵道省ハ御考ニナラヌト大キナ間違ガ起ルト私ハ考ヘマス、別ニ途ハナイ、ドウシテモ今日ハ幾ラカソコデ運賃ヲ上ゲテ貰フ外途ハナイ、燃料ト云フモノハ仕方ガナイノデアアル、ソレトモ何トカ當局ノ方デ御考ヘ下サツテ、モウ少シ「ガソリン」ヲ澤山御廻シ下サレバソレハ何トカ方法ハ立チマスケレドモ、今ノ儘デハ到底イカナイ、斯ウ考ヘルノデアリマスカラ、其ノ點ニ付テハモウ少シ御研究願ヒタイト思フノデアリマス

○鈴木清政府委員 先程カラ田中君及

ビ長野君ノカラ運賃ニ關スル御質問ガアリマシテ、政務次官カラ御答申上ゲタノデスガ、所謂一般論トシテ申上ゲレバ政務次官ノ御答ヘセラレタ通りデアリマス、「ガソリン」消費規正ガ行ハレマシテ以來、或ハ事業ノ併合或ハ合理化、不經濟線ノ整理ト云フヤウナコトニ依リマシテ、業者ト云フモノハ割合ニ其ノ事業ハ收縮サレタ、併シナガラ收入ハ割合ニ他ニ轉嫁シナイデ却テ増加シタ、サウ云フ譯デ、事業ハ收縮シタガ經濟狀態ハソレ程惡化シナイデヤツテ來タノデアリマス、所ガ此ノ夏以後ニ於テハ其ノ「ガソリン」ノ消費規正ガ非常ニ激シクナツテ、代用燃料ノ使用ガ非常ニ多クナツタノデ、先程田中君ヤ長野君ノ言ハレタ通りニ業者ガ非常ニ苦シクナツテ來タト云フコトモ、吾々ハ考ヘテ居ルノデアリマス、併シナガラ全國ニ亙ツテ色々調査シテ見マスルト、中都市ガ一番ヒドイヤウデアリマス、割合ニ大都市ヨリモ中都市ガ其ノ經營狀態ハ非常ニ苦シイヤウデアリマス、併シナガラ國家ノ一般カラ言ヘバ總テノ物價ト

云フモノヲ九・一八デ大體停メテ居リマス、アノ「ストップ」令ノ結果、所謂認可運賃デアレバ認可運賃デ停メテ居ル、サウ云フ建前ヲ取ツテ居ル以上ニ於キマシテハ、自動車ニ於キマシテモ大體現行運賃ノ認可運賃デ停メルノ方針ダト申上ゲル外ハナイト思フノデアリマス、併シナガラ實情ハ非常ニ御苦シイ狀態ヲ吾々ハ知り、又吾々ノ調査シタ時ヨリモ尙ホ一層苦シクナツテ居ルト考ヘマスノデ、吾々ハ此ノ方途ヲ一層徹底シテ事業者ニ於テドウシテモ困ルヤウデアレバ、ソレハ他官廳トモ色々相談シテ見タイ、斯ウ考ヘテ居リマス

（山田委員長代理退席、委員長著席）

併シ具體的條件ニ付キマシテハ、所謂事業者ニ對シテ個々ノ運賃ノ問題デアリマスレバ、其ノ四圍ノ事情其ノ他ヲ考ヘ、書類ヲ審査シテ決メタイト思ヒマスガ、一般的ノ方針トシテ言ヘト、斯ウ言ハレマスレバ、今ノ所政務次官ノ言ハレタ通りデアリマス、併シナガラ事情ガ非常ニ苦シクナツテ居ルト云フコトヲ知ツテ居リマスノデ、吾々ノ方ハ其ノ調査ヲ急ギマシテ、適當ニ善處シタイト考ヘテ居ル、斯ウ申上ゲタイト思フノデアリマス、殊ニ自動車ノ運賃ハ唯運賃ヲ値上ゲスレバ其ノ會社ガ好クナルノデナクテ、他ノ交通機關ニ奪ハレル虞モ非常ニアルノデアリマスシ、致シマスカラ、一概ニ運賃ノ値上ゲ其ノ事業者ニ取ツテ有利ナモノデハナイ、殊ニ旅客自動車ノ運賃ハ、大體確定運賃デ從來續イテ居リマスルガ「トラック」運賃ハ認可運賃デアアル、其ノ認可運賃ガ實收運賃ト距リガ多イ爲ニ、實際ニ於テハ「トラック」運賃ノ實收運賃ト云フモノハ可ナリ上ツテ居ル、サ

ウ云フ事情モ考慮シマスルカラ、是カラ後、吾々ハ今鋭意調査シテ居リマスルカラ、ソレニ依ツテ他官廳ニ交渉スル必要ガアレバ交渉シタイト思ヒマスルガ、方針トシテハ先程申上ゲタ通りダト御答致シテ置キマス

○小平委員 一寸關聯シテ——只今田中君

ノ質問ニ對スル政務次官及監督局長ノ御答辯ヲ拜聽シマシタガ、實ハ此ノ問題ハ私モ此ノ間此ノ委員會ニ於テ申上ゲタノデアリマスガ、今度ノ自動車法ノ改正ニ於テ一番問題ニナルハ運賃ノ問題ダラウト思フ、表面ハ自動車法ノ改正ニ依リマシテ、組合ヲ組織サセテ、之ニ對シテ政府ガ補助ヲ與ヘルト云フノデ、一見大變良イヤウデアリマスガ、私ノ實體ハ組合ヲ組織サセテ、ソコデ縛ツテシマツテ、今モ御話ガアリマシタヤウニ、認可運賃ト實收運賃ト云フモノガ現在デハ隔リガアルノヲ、之ヲ認可運賃ニ引戻サウト云フコトニナルト、業者トシテハ非常ナ打撃デアリマス、ソコヲ御考ヲ願ツテ御意見ヲ拜聽シタイト思ヒマスガ、只今ノ政府ノ御答辯ニ依リマス「トラック」業者ノ内容ハ餘リ惡クナイト云フ御説明ノヤウデアリマスガ、是ハ具體的ニ貨物自動車ガケヤツテ居ル會社ニ就テ、具體的ニ調査ヲ爲サツテ居ルカドウカト云フコトヲ、先ヅ以テ私ハ伺ツテ置キタイ、普通ノ乗合ヤツテ居ル會社ニ付テハ、鐵道ニ向ツテ報告シテ居リマスカラ内容ガオ分リト思ヒマスガ、此ノ旅客運輸事業以外ノ自動車ニ依ル事業ニ付テハ、今マデ餘リ鐵道ノ方ニ書類等ヲ出シテ居ナイト思ヒマス、サウ云フ點カラ考ヘマス、鐵道デハ調査ヲシテ居ルト云フケレドモ、具體的ニ「トラッ

「業ガドノ」程度今日困ツテ居ルカト云フヤウナコトハ、御分リニナツテ居ナイデヤナイカト思フ、唯地方ニ於テ客觀的ニ話ヲ聞イタダケデ、ドウモ割合認可運賃デヤツテ居ナイ、闇相場デヤツテ居ル、ソレデ大變懷口工合ガ良イト云フヤウニ御考ニナツテ居ルノデハナイカト云フコトヲ私ハ心配スルノデアル、只今モ長野君カラ御話ガアリマシタガ、實際地方ニ於ケル「トラック」業者ハ、假ニ十臺持ツテ居タトスレバ現在一日ニ「ガロン」半カ三「ガロン」デアルカラ、前ノ半分カ三分ノ一位ノ車シカ動カセナイ、假ニ五臺動カセタトシテモ五臺ハ遊バセテ置ク、是ハ資本的ニ見テモ非常ナ損デアル、ソレニ運轉資本ハ借リナケレバナラヌシ、税金ハ納メナケレバナラヌスト云フ狀態デアル、若シモ鐵道ノ方デ具體的ニ、之ヲ専門ニヤツテ居ル會社デアツテ收支計算等ガ御分リニナツテ居ル會社等ガアツタナラバ、私ハ御答辯ヲ願ツテ置キタイト思ヒマス

○鈴木(清)政府委員 少シ誤解セラレテ居ルト思ヒマスガ、私ハ「トラック」運轉ガ「バス」運轉ヨリ樂ダト申上ゲタノデハナイ、概論カラ言ヒマスレバ「トラック」ノ經營組織ノ方ガ「バス」經營組織ヨリ惡イト云フコトハ申上ゲテ宜イカト思ヒマス、私ノ説明ノ方ガ惡カツタ爲ニサウ誤解ヲ受ケマシタラ御訂正置フ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ認可運賃及ビ實際運賃ノ闇相場云々ノ言葉ヲ用ヒラレマシタガ、之ニ付テモ多少誤解ガアルノデハナイカト思フノデアリマスルガ、御存ジノ如ク運送事業ニ對シテ認可運賃ヲシテ居リマス、併シ其ノ認可運賃ハ既成線ニ於キマシテハ、實際實收以內運賃デアリ

マスルカラ、幾ラ「以內」ニ於テト云フ運賃デアリマシテ、其ノ認可運賃ガ可ナリ高カツタノデアリマス、隨テ實收運賃ハソレヨリ非常ニ低カツタ、所ガ諸物價ガ非常ニ上リ、經營ノ苦シクナル度ニ其ノ實收運賃ガ上ツテ行ツタ、上ツテ行ツタケレドモ、業者ハ認可運賃以內デヤツテ居リマス、若シ認可運賃ヲ超エレバソレハ罰則ノ適用ヲ受ケマスカラ、認可運賃以內デヤツテ居ルノデアリマス、唯認可運賃ト實收運賃トノ隔リガ所謂物價騰貴ノ關係ニ非常ニ近寄ツテ來タ、併シナガラソレハ「トラック」ニ於テ實收運賃ガ上ツタコトガ「トラック」業者ノ經濟狀態ヲ良クシ、經營ヲ良クシタト云フ理由ニハナツテ居リマセヌ、ト云フノハ諸物價ガ非常ニ上ツテ休車ガ多クナツタカラデアリマス、是ハ長野サンカラ先程申サレタリ、小平サンガ申サレタリスルノ下同ジデアリマス、ソレデアリマスルカラ、吾々ガ考ヘテ居リマスノハ、固ヨリ夏頃マデハ各業者ニ依ツテ、殊ニ「バス」業者デアリマスルガ、經濟狀態ハサウ悲觀スベキ程デハナイト思ツテ居ツタノデアリマスルガ、昨秋以來非常ニ苦シクナツテ來タト云フコトハ吾々モ實感シテ居ルノデアリマス、ソレデ色々調ベマシタ、併シ小平サンノ仰シヤル通りニ吾々ガ「トラック」ニ付テドレダケ調ベタカト仰シヤイマスガ、吾々モ當ツテハ見マシタ、併シナガラ其ノ當リ方ハマダ少イモノデアリマスルカラ、「バス」業者モ「トラック」運賃モモツト實際ノ困リ方ヲ調ベテ見ウツ思ツテ居ルノデアリマス、吾々ノ調ベタノハ去年デアリマスルカラ、去年ト今年トハ苦シサガ又違フ、ソレデアリマスルカラ尙ホ一層調ベマス、調ベマシテ

實際經濟狀態ガ非常ニ惡化シテ、具體的ニ殊ニヒドイ會社ナラバ運賃ノ點ハ全然許サナイコトハナイノデアリマスルガ、調ベテ見ナケレバ一般ノ運賃トシテ自動車運賃ノ方ハ九・一八ノ原則ヲ破ツテ許スノダト云フコトハ申シ兼ねル、斯ウ云フコトヲ申シテ居ルノデアリマス、ソコハ一ツ事情ヲ御察シ願ヒタイ、斯ウ思ヒマス

○田中委員 ドウモ私ハ鐵道省ノ運賃政策ハ、アヤフヤデ分ラナイト云フヨリ外ナイト思フノデアリマス、(向フガ分ラナイノダト呼フ者アリ)向フガ分ラナイノデス、マア調査中ダト云フ御話デゴザイマスカラ、能ク御調査ヲ願ツテ適當ニ御考ヲ願ヒタイ、斯ウ云フコトヲ申シマシテ、此ノ點ハ打切りマス、今回ハ貨物自動車運送ニ對シマシテ免許制度ヲ執ルヤウニ改メラレタ、私ハ是ハ固ヨリ結構ナコトト思ヒマスガ、現在旅客運送事業ニ關シマシテハ、ヤハリ免許制度ヲ執ラレテ、サウシテ其ノ免許ヲ爲スニ當ツテハ、自動車ノ使用スル道路ヲ管理シテ居ル内務省ト御相談ノ上ニ處セラレルト云フコトヲ承ツテ居ルノデゴザイマスルガ、ヤハリ貨物自動車ノ免許ニ關シマシテモ、内務省ト御協議ニナルノデアルカドウカト云フ點ヲ御伺シタイ、現在ノ旅客運送事業ノ免許ニ當ツテ内務省ニ御相談ニナル、是ハ一ツノ道路ノ利用ノ一狀態デゴザイマスカラ、御相談ニナルノハ適當ト思フノデゴザイマスルガ、現在ノ兩省ノ相談ノ爲ニ非常ニ民間ハ迷惑ヲシテ居ルト云フコトヲ一ツ申上ゲテ、サウシテ此ノ兩省ノ協議ヲ今後簡便ナ方法ニ變ヘラレル御考ハナイカドウカト云フ點ニ付テ御伺シタイノデアリマス、内務省ハ内務省デ勝手ナコトヲ

言ヒ、鐵道省ハ鐵道省デ勝手ナコトヲ言ツテ結局協議不調ニ終ル、終ツタガ爲ニ民間ノ出願シタ所ノ事業ハ五年モ十年モ抑ヘラレテ居ルト云フ事實ハ、澤山各所ニ見ルノデゴザイマス、私共ハ最近ニ至リマシテ最モ滑稽ニ感ジマシタコトハ、斯ウ云フ事例ガアル、或ル都市ノ郊外カラ市内ニ乗入レントスル「バス」ガアル、鐵道省ハ都市ノ中心地マデ其ノ「バス」ヲ入レナケレバ實際ノ交通上ノ效果ガナイト云フ意見デ、免許ノ方針デ進マレル、所ガ内務省ハ、イヤ「バス」ハ公營主義ダ、ソレダカラ市内ニ民間自動車ヲ入レサセナイ、殊ニ其ノ市内ニハ市營「バス」ガアリマスカラ、其ノ市ハ少クトモ「バス」ハ公營主義デアル、隨テ郊外カラ來ル所ノ「バス」モ市ト郡部トノ境デ止マラナケレバナラヌ、斯ウ云フヤウナコトデ事件ガ遷延シテ許可セラレナイト云フヤウナ事例ガ澤山アリマス、今後ハ是等ノ弊害ヲ打破スル爲ニ何等カノ方法ヲ御考ニナツテ居ルカドウカ、其ノ二點ニ付テ御致シマス

○鈴木(清)政府委員 權限ノ問題デゴザイマスガ、第一、御存ジノ如ク今ノ運輸事業ハ鐵道大臣ノ免許デアツテ、内務大臣ニ協議シテ居リマス、其ノ協議ノ問題ニ付テ、内務省ト鐵道省ト見解ヲ異ニスル爲ニ免許ノ手續ガ遅レル、斯ウ云フ改正ノ時ニ其ノ修正ヲシタラ宜イダラウ、斯ウ云フ御話ダト思ヒマスガ、現在ニ於キマシテハ是ハザツクバラニ御話致シマスガ、私監督局長ニナリマシタ當時ニ於キマシテハ、相當ニ内務省トノ間ニ於テモ意見ノ違ヒガアツテ隨分手間取ツタノデアリマスルガ、調整法施行以來内務省ト鐵道省ニ於ケル關係ハ非常

ニ接觸面が良好ニナリマシテ、殆ド免許ニ對シテ意見ノ見解ヲ異ニシテ手間取ツタコトハ、此ノ頃ニ於テハゴザイマセス、是ハ土木局長モ隨分迭ラレマシタガ、迭ラレル度ニ其ノコトハ能ク御話ヲ致シマシテ、又内務省ノ方デモ非常ニ調整法施行以來此ノ免許方針ニ對シテ忌憚ノナイ意見ヲ述ベラ

レルヤウニナリマシタ爲ニ、今ノ所殆ド免許其ノ他ノ自動車ノ問題ニ付テ、從來會テ見タヤウナ内務省トノ間ノ問題ハナイノデアリマス、隨テ只今ノ所サウ云フ形式ノコトハ之ヲ變更シヨウト云フヤウナ意思ヲ私ハ持ツテ居リマセス、次ニ貨物自動車ニ關シマシテ、從來ノ運輸事業ニ屬シテ居リマシタ貨物自動車ノ事業ガ所謂運送事業ニナツタ、其ノ爲ニ一本ノ免許ニナツタカラ、其ノ免許ノ權限ハドウナルカト云フ御尋ダト思ヒマスガ、ソレハ法文ニゴザイマス通リニ鐵道大臣ト地方長官、此ノ二ツニ分ケテ居リマス、鐵道大臣ト地方長官トノ免許ノ權限ノ違ヒハドウナルカト云フ問題ハ、内務省トモ今後能ク協議シテ參リタイト思フノデアリマスガ、大體ニ於キマシテ從來區間ヲ定メル所ノ貨物自動車或ハ小運送ニ關スルモノ、或ハ相當規模ノ大キイ貨物運送事業ト云フヤウナモノハ、鐵道大臣ノ免許ニ致シマシテ、他ハ從來ノ如ク地方長官ニ任セヨウカト斯ウ考ヘテ居リマスガ、是ハモウ少シ内務省ト具體的ニ折衝シテ後デナイト明ニ言ヘマセヌガ、大體私ノ方ノ腹積リハサウ云フコトト御承知ヲ願ヒマス

○名川委員長 田中君一寸御相談デスガ、昨日小平君カラ大藏省主税局ノ政府委員ニ、當委員會ニ出席スルヤウ要求サレテ、先程カラ來テ待ツテ居ラレマスカラ、此ノ際一

寸其ノ點ニ付テ小平君ニ質問ヲ許シ、其ノ後アナタニ御續ケ願フコトト宜シウゴザイマスカ——ソレデハ小平君ニ許シマス

○小平委員 商工省ノ方ハオ居デニナツテ居リマスネ

○名川委員長 機械局長ガ見エテ居ラレルサウデス

○小平委員 ソレデハ主税局ノ方ニ先以テ御伺致シマス、是ハ私昨年モ自動車ニ對スル委員會ニ於テ御質問ヲ申上ゲタノデアリマスガ、現在ノ省營「バス」ノ實施ニ依ル私營「バス」ノ買収、此ノ賠償金ヲ買収サレタ會社ガ受取ル場合ニ於テ、現在ノ規定デハ七箇年分ノ利益ヲ補償スルト云フヤウナコトニナツテ居リマスケレドモ、其ノ補償サレル金額ニ對シテ法人ノ所得稅ヲ課セラレルコトニナルノデアリマス、是ハ非常ナ缺損ノアル會社ナラバ大シタ影響モナイカモ知レマセヌガ、普通一割或ハ八分ノ配當ヲシテ居ル會社ガ自分ノ財產ヲ買ツテ貰ツテ得タ金額ヲ累進シテ計算サレテ、法人ノ所得稅ヲ課セラレルト云フヤウナ現狀ニナツテ居リマスコトハ、御承知ノ通りデアリマス、併シ自分ノ財產ヲ賣ツテ得タ金額利益ニ計算シテ課稅スルト云フコトモ、ドウモ不合理ノヤウニ考ヘル、去年モ其ノ御話ヲ申上ゲタノデスガ、鐵道ノ補償法ニ於テハサウ云フ形式ヲ執ツテ居ルノデ、省營「バス」ノ補償ニ對シテノミサウ云フ特例ヲ設ケルコトハ出來ヌト云フ御話デアリマシタガ、段々聞ク所ニ依リマス、他ノ方面ノ稅務署ニ於テハ、此ノ受取ツタ金ヲ七箇年ニ分ケテ、詰リ七分ノ一課稅スルト云フコトニナツテ居ルヤウデアリマスガ、ソレガ本當デアルト思フノデス、鐵道ノ方ハ是

ハ勿論七箇年間ニ分ケテ補償スルノガ鐵道ノ建前カラ言ウト當リ前デハナイカ、七箇年ノ利益ニ對シテ補償スルト云フノデスカラ、一箇年ツツ七箇年間補償シテ行クノガ宜シイ、併シ鐵道トシテハサウ云フコトハ取扱上出來ナイト云フノデ、詰リ七箇年分ヲ一回ニ支拂ト云フヤウナ形式ニナツテ居ルノデアリマス、併シソレモ七箇年分ヲ本當ニ貰フナラ宜シイガ、實際ハサウデナイノデ、前ニモ私ハ申上ゲタノデアリマスガ、七箇年ニ拂フベキモノヲ前渡スルノダカラト云フ名目デ、國庫利子トシテ先ヘ取ラレテシマフ、實際ノ所ハ六年ニ五位シカ貰ヘハシナイ、ソコヘ以テ來テ法人ノ所得稅ヲ取ラレテシマフ、營業所得稅トシテ取ラレテシマフノデスカラ、假ニ十萬圓貰ヘバ三萬圓位シカ自分ノ懷ヘハ入ラナイ、七萬圓ハ又御返シシテシマフト云フコトニナル、是ハ甚ダ不都合千萬ナリ方デナイカト思ヒマスガ、之ニ對シテ御考ガ變リマシタカドウカ、其ノ點ヲ御伺スルト同時ニ、其ノ他ノ方ノ稅務署ハ特別ヲ設ケテ、七分ノ一ツ課稅シテ居ルト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、サウ云フコトガアルカドウカ伺ヒタイト思ヒマス

○池田政府委員 御答申上ゲマス、只今自動車運輸業者ガ路線權ヲ鐵道省ニ賣却シタコトニ依ツテノ補償金ニ對スル課稅ノ問題、是ハ御話ニナリマシタコトハ大藏省ノ考ト一寸違フノデアリマシテ、個人ノ所得計算ニ付キマシテハ、資產ノ賣却ニ付テハ所得ニ計算シテ居リマセス、併シ法人ニ付キマシテハ總益金カラ總損金ヲ引クト云フ建前ニナツテ居リマス關係上、資產ノ賣却益ハ當然其ノ期ノ利益金ニ見ルコトニナツテ

居リマス、隨ヒマシテ只今ノ自動車運輸業者營シテ居ル會社ガ路線權ヲ賣却致シマシタ時ニハ、其ノ賣却金額ト資產計上金額ノ差額金額ダケハ、當然利益ニ上ツテ來ル譯ノモノデアリマス、ソレデ其ノ當然上ツテ來ル利益ガ、其ノ期ノ利益ニ變リナイノデアリマスカラ、理論上ハ其ノ期ノ利益トシテ計算セザルヲ得ナイノデアリマス、稅務署ニ依ツテ其ノ取扱ガ區々デアアルノデハナイカト云フ御話デゴザイマスガ、ソレハ區區ニナルベキ筋合ノモノデアリマセス、一時ニ其ノ金ヲ貰ヒマシタ時ニハ、當然其ノ期ノ利益ニ計算スベキモノデアリマスカラ、各稅務署トモ其ノ理論ニ從ツテヤツテ居ルト思ヒマス、唯サウ云フヤウナ計算方法ヲシタ場合ニ、非常ニ會社ノ方ニ酷ニ當ルデハナイカ、斯ウ云フ御尋ガ御眞意ダラウト思ヒマスガ、此ノ點ニ付キマシテハ昨年主税局長ガ御答申上ゲマシタヤウニ、此ノ受取金額ヲ鐵道省ノ方デ特ニ分割シテ拂フト云フヤウナ規定ヲ勅令ニ規定シテ下サレバ、稅ノ取扱トシテハソレニ從ツテ計算シテモ宜イ、斯ウ云フ考ヲ持ツテ居リマス、此ノ勅令ニ一時ニヤルト云フコトヲ決メラレマシタ以上ハ、ドウシテモ其ノ期ノ利益金額ニハ間違ヒナイノデアリマシテ、勅令ヲ改正シマシテ七箇年間ニ分割スルト云フ風ナ規定ヲ致シマスレバ、稅務ノ取扱トシテモ七分ノ一ツツ各期ノ利益ニ計算シテ行ツテ宜イト思ヒマス、ドウゾ其ノ點ハ鐵道省ト御交渉ナサイマシテ規定ヲ改正シテ、戴キマスナラバ、稅務ノ取扱モ當然ソレニ從ツテ行クヤウニシタイト思ヒマス

○小平委員 モウ一度御伺致シマス、今ノ御說明ニ依リマシテ實際問題トシテ個人ガ

路線權ヲ賣ツタ場合ト、ソレカラ法人が賣ツタ場合トハ違フヤウニ聞イテ居ルノデス、ドウモ營業ニ依ル所得ナラバ致シ方ガナイノデスガ、自分ノ持ツテ居ツタ權利ヲ賣ツタノデアツテ、營業ニ依ル利益デハナイノデアリマスカラ、ソレヲドウモ其ノ期ノ所得ニスルト云フヤウナコトハ、私ハ不合理ノヤウニ考ヘルノデスガ、ドウモ大藏省ノ考ト私ハ其ノ點ガ違フノデス、是ハ營業的ニ利益ヲ得タノナラバ、其ノ期ノ利益トシテ課稅サレテモ仕方ガナイコトデアリマス、實際自分ノ體ヲ賣ツテシマツテ、ソレニ對シテ所得ト計算サレルト云フコトハ不合理デアルト思フ、但シ法律ガサウデアレバ已ムヲ得ナイ、此ノ際鐵道ノ方ニ御伺シテ置キマスガ、鐵道ノ方デハ今大藏省ノヤウナ調子デ勅令ヲ改正セラレ、サウシテ賠償金ニ對シテハ七箇年間ニ拂フヤウニスルト云フ風ニ、勅令ヲ變更スルト云フ御考ガアルカドウカ、此ノ點鐵道ノ方ニ御伺致シマス

○宮澤政府委員 業者ノ中ニハ七年ニ分割サレルトハ却ツテ迷惑スルト云フヤウナ希望モ隨分アリマスノデ、之ヲ分割シマスコトガ一般ノ希望デアルカドウカト云フコトモ、尙ホ疑問ノ餘地ガアルノデアリマス、御話ノヤウナ次第モアリ、御尤モコトト思ヒマス、省トシテハ一ツ研究シテ見タイ、斯様ニ思ツテ居リマス

○小平委員 此ノ問題ハ色々是カラ鐵道ガ省營「バス」ヲヤラウ、殊ニ儲カル路線ハ鐵道ガヤラウト云フヤウナ機運ニアルノデスカラ、全ク賠償ヲサレル方ハ、個人ハ別デスガ、株式會社等ニ於テハ非常ニ重大ナ影響ヲ及ボス、漸ク賠償サレテモ其ノ賠償

金ノ七割若クハ八割マデモ政府ニ又還元ヲスルト云フヤウナ形式ニナルノデスカラ、是ハ然ルベク今後善處アラシムコトヲ御願致シマス、大藏省ノ方ハソレ位ニシテ置キマスガ、商工省ノ方ニ一ツ御伺シテ置キタイノデス、私ハ前ニモ申上ゲタノデスガ、現在ノ日本ノヤウナ燃料不足ノ國ニ於テハ、自動車事業ニ對シテハ根本的ニ考ヘ直ス必要ガアルト、斯ウ私ハ考ヘテ居リマス、ガソリン「ガ」十分デアルナラバ宜シイノデアリマスガ、御承知ノ通り「ガソリン」ハ非常ニ不足デアリマス、外國カラハ割近クモ輸入シナクテハナラスト云フヤウナ現況デアリマシテ、政府ト致シマシテハ之ニ代ルニ代用燃料ト云フコトデ、木炭瓦斯トカ云フヤウナモノヲ盛ニ獎勵致シテ居リマスガ、是トモサウ限リナク木炭瓦斯デ行ク譯ニハ行カナイノデアリマシテ、今政府ノ考ヘテ居リマス石炭液化業ト云フコトノ途デ行クト云フコトガ、將來燃料問題ヲ解決スル一番ノ近道デハナイカト、斯ウ考ヘテ居リマス、滿洲ニシテモ或ハ北支ニ致シマシテモ石炭ガ相當ニアルノデアリマスカラ、彼ノ地カラコチラニ持ツテ來ルノハ多少不便デアルガ、向フデ石炭液化事業ヲヤルト云フコトハ、是ハ將來出來ナイコトハナイノデアリマス、又燃料問題ヲ解決スルニハ日本デハ是ガ一番早道デアルト、斯ウ考ヘテ居リマス、然ラバ石炭液化デ一番早イノ何デアルカト云フト、ソレハ重油デアリマス、重油カラ御承知ノ通り「ガソリン」ヲ製造スルノデアリマス、此ノ重油カラ「ガソリン」ヲ造ルト云フ作業ハ中々難シイノデアリマスガ、重油ダケノ作業ナラバ、サウ難シイコトハナイノデアリマス、然ラバ此ノ重油ヲ以テ日

本ノ燃料問題ヲ解決スルト云フコトガ私ハ一番早道デヤナイカト思フ、併シ政府ハ之ニ對シテ餘リ關心ヲ指ツテ居ナイヤウニ私ハ考ヘル、如何トナラバ日本ニ於テハ「ディーゼル・エンジン」ト云フモノヲ餘リニ研究シテ居ラスヤウニ私ハ見テ居ル、是ハドウモ政府トシテ非常ニ失態デヤナイカト思フ、燃料問題ノ根本的解決カラ考ヘテ、何事ヲ指イテモ日本ニ「ディーゼル・エンジン」ヲ普及スルト云フコトニ先以テ考ヘ付カナケレバナラスト斯ウ思ツテ居ル、今外國ノ「ディーゼル・エンジン」ノ狀況ヲ申上ゲマス、ト、亞米利加邊リハ非常ニ進歩デアリマス、コト二三年ノ間ニ驚クベク進歩シテ居ルサウデアリマス、日本ニ於キマシテモ日立製作所ガ少シ作ツテ居リマスガ、併シマダ幼稚ナモノデ、日本ノ「ディーゼル・エンジン」ハ問題ニナラス、亞米利加ノ「ディーゼル・エンジン」ハ一昨年「シボレー」會社ガコチラノ方ニ輸入ヲシテ參リマシテ、私ハ其ノ「ディーゼル・エンジン」ヲ使ツテ居ル所ノ「トラク」ヲ見テ居リマス、實ハ三臺バカリ埼玉縣デ運轉シテ居リマスガ、三噸車デ以テ頗ル成績ガ宜シイ、燃料ニ於テモ「ガソリン」ノ半額デ上ル、力モ強く、操作モ非常ニ容易デ、機械ノ故障モ少ナイト云フノデアリマシテ、ドノ方面カラ行キマシテモ、輸送ト云フ方面カラ言ツタナラバ「ディーゼル・エンジン」ハ本當ニ是ハ理想的ノ「エンジン」デアルト考ヘテ居ル、日本ト致シマシテハ只今申上ゲマシタ通り、此ノ「ガソリン・エンジン」ノ製作ヲ先以テ半分位ニシテ、「ディーゼル・エンジン」ヲドシ「國產車トシテ作ラセルト云フ方針ヲ御執リニナルコトガ、此ノ燃料問題解決ノ一番早道ダト思

フノデアリマスガ、政府ハ此ノ「ディーゼル・エンジン」ニ對シテドウ云フ御考ヲ持ツテ居リマスカ、承リタイノデアリマス

○鈴木(英)政府委員 「ディーゼル・エンジン」ノコトニ付キマシテハ只今ノ御意見ノ通り、現在ノ我國ノ狀態トシマシテ最モ必要ナモノト考ヘテ居リマシテ、御主張ニ對シテハ全ク同感シテ居ル次第デゴザイマスガ、遺憾ナガラ政府ニ於テモマダ其ノ點ハ今マデ指導、研究、其ノ他ノコトニ付テ十分デナカツタ點モアツタノデアリマスガ、最近其ノ必要ヲ特ニ痛感致シマシテ、サウシテ「ディーゼル・エンジン」ヲ作ル方面トモ色々協議致シマシテ、サウシテ其ノ問題ニ對シテ熱心ニ今考究ヲ進メテ居ル狀態デアリマスカラ、何レ我國ニ於キマシテモ立派ナ「エンジン」ガ出來ルヤウニナルガラウト思ヒマス

○小平委員 ドウモ私ハ考ヘテ見マス、日本デ是ダケ燃料ニ困ツテ居ル、現在デモ議會デ問題ノ中心ニナツテ居ルノハ石炭デアル、或ハ米、肥料、電力、次ニ木炭ト云フヤウナ問題ガ、非常ニ重要ナ問題ニナツテ居ルノデアリマス、併シ此ノ燃料問題ハ今年始ツタ問題デハナイノデ、二三年、或ハ四五年前カラ燃料ト云フ問題ニ付テハ眞劍ニ吾々モ考ヘルシ、政府モ御考ニナツテ居ルト思フ、ソレガ爲ニハ政府ハ莫大ナ補償ヲシテ液體燃料ヲ作ルト云フコトニ向ツテ進ンデ居ルノデアリマスガ、其ノ考ガ出テ、ドウシテ此ノ「ディーゼル・エンジン」ヲ日本デ採用スルコトガ燃料問題解決ノ一番早道デアルト云フコトガ政府ノ頭ニ浮ンデ來ナイカト云フコトヲ私ハ奇怪ニ考ヘル、ドナタガ考ヘテモ是ガ一番ピン

ト來ナケレバナラヌ問題デス、然ルニ此ノ問題ニ付テハ、僅ニ見本的ニ出來テ居ルト云フ日本ノ現狀デアリマシテ、只今申上ゲタ通り、日立製作所ガ作ツテ居リマスガ、迎モ是ハ——其ノ運行シテ居ル狀態モ私ハ見テ居リマス、併シ外國カラ來タ所ノ「ディーゼル・エンジン」ニ比較シタナラバ、到底問題ニナラヌノデアリマシテ、此ノ「ディーゼル・エンジン」ニ著眼シナカツタト云フコトハ、全ク政府ノ大失態デアルト私ハ思フ、此ノ問題ハ至急ニ解決致シマシテ、サウシテ吾等ノ希望スル所ハ、國產車ハ、乗用ノ小型自動車、若クハ「バス」ト云フヤウナ方面ニ付キマシテハ多少ノ振動ガアリマスカラ、或ハ日本ノヤウナ道路デハ少シ考ヘモノカモ知レマセヌガ、「トラック」ノ如キハ何等支障ヲ來サナイノデアリマス、此ノ「エンジン」ヲ使フナラバ、牽引力モ強イ、機械モ故障ガ少イ、又燃料ノ點ニ於テモ重油ナラ容易ク日本デモ出來ルト云フノデアリマスカラ、何ヲ措イテモ政府ハ此ノ問題ニ全力ヲ集中シテ、一日モ早ク此ノ「ディーゼル・エンジン」ノ日本ニ於ケル普及ヲ圖ツテ戴キタイ、恐ラク將來ハ日本ノ自動車ト云フモノハ「ディーゼル・エンジン」ヲ八割マデヤラナケレバイカスト思フ、「二割ヲ「ガソリン」自動車ニシテ、八割ヲ「ディーゼル・エンジン」ニシナケレバナラヌト思フノデアリマス、現ニ亞米利加邊リニ於キマシテモ、四割位ハ「ディーゼル・エンジン」ヲ使ツテ居ルサウデアリマス、亞米利加ノヤウナ「ガソリン」ノ豐富ナ國デモサウ云フ狀況デアルノニ、日本ハ八割ヲ輸入シテ居ルニ拘ラズ「ディーゼル・エンジン」ニ氣ガ付カナイ、サウシテ今山ヲ伐ツテ木炭ヲ作レト云フヤウナコトヲヤツテ居ル

ト云フコトハ、甚ダ迂遠ナコトデアルト考ヘルガ、之ニ對シテ政府ハ將來ドノ位マデ此ノ「ディーゼル・エンジン」ヲ普及ナサル積リデアルカ、機械課長ハサウ云フ大方針ニ付テハ御話モ出來マスमित思ヒマスガ、尙ホ機會ガアリマシタナラバ私ハ商工大臣等ニ向ヒマシテ質問致シタイト思ヒマス、ドウカ機械課長カラモ然ルベク大臣ノ方ニ御傳達ヲ願ツテ置キマス、「ディーゼル・エンジン」ニ對スル質問ハ私之ヲ以テ打切ツテ置キマス

○名川委員長 ソレデハ內務大臣ガ御居デニナツテ居リマスカラ、田中君內務大臣ニ御聽キニナルコトガアレバ……

○田中委員 私ノ質問ハ前段鐵道省ノ方ニ質問スル方ガ宜クハナイカト思ヒマスガ、一問ダケ鐵道當局ニ伺ツテ置キマス、今回ノ改正案ニ依リマシテ、貨物自動車ニ政府ガ補助セラレルト云フ制度ヲ執ラレテ居リマス、ソレハ貨物自動車ヲ整備スル爲ニ國庫ガ補助スルモノデアアル、斯ウ云フ御方針ノヤウニ思ヒマス、何故左様ナ制度ヲ執ラレタカト云フト、國防上、産業上必要デアルカラト云フヤウナ御意見デゴザイマシテ、ソレハ拜承シマシタ、所ガ果シテサウカト云フコトニ私共ハ疑ヲ持ツノデアリマス、國防上ノ見地カラ貨物自動車ニ補助シナケレバナラヌト云フコトニナリマスカラバ、ソレハ軍用自動車補助法デ御ヤリニナレバ宜イシ、ソレカラ又産業上ノ方面カラ必要デアルト言ヒマシテモ、必ズシモ是ハ鐵道經濟デ支辨セラレル必要ハナイト思フ、唯其ノ貨物自動車ガ鐵道運送ニ緊密ノ關係ガアルト云フ所ニ依ツテ初メ鐵道經濟モ補

助セラレルトコトガ合理的ニナルノデヤアルマイカト、斯様ニ思フノデゴザイマスガ、是ハ何レノ見地ニ立ツテ鐵道經濟ニ於テ補助スルト云フ御考ニナツタノカドウカト云フ點ヲ一點承リタイ、ソレカラモウツ承ツテ置キタイコトハ、貨物自動車ソレ自身ニ補助セラレルダケデアツテ、貨物自動車運送事業其ノモノニ補助セラレナイ、是ハドウ云フ譯デアラウカ、車ダケニ補助セラレタ所ガ、車ハ運行セナケレバナラス、運行スル所ノ所謂專用自動車道ト云フヤウナモノニ對シテモ、補助ヲセラレルノガ當然デアラウト思フ、又貨物自動車ダケニ補助セラレズシテ旅客自動車運送事業ニモ補助セラレルノガ適當デアラウト思ヒマスガ、此ノ三點ニ付テドウ云フヤウナ御考デアルカ、先以テ御伺シタイト思ヒマス

○宮澤政府委員 御答申シマス、最近時局ノ影響ハ一般生産力ノ所謂擴充計畫ノ進行ニ依リマシテ、貨物ノ數量ガ著シク増加シテ參ツタコトハ御承知ノ通りデアリマス、隨テ迅速ノ輸送ガ必要ニナリ、喫緊ノ事情ニアルノデアリマス、然ルニ貨物自動車ノ現狀ト云フモノハ車全體トシテモ數ガ不足シテ居リマスルバカリデナク、質モ極メテ老朽車ガ多イヤウナ現狀ニアルノデアリマス、デアリマススカラ茲ニ補助ヲ致シマシテ此ノ現狀ヲ調整シ、車輛ノ保有量モ増加シ、又質モ良クシテ輸送力ノ増加モ圖ル、是ガ一面輸送力ノ増加トナリ、鐵道ノ線ノ培養トモナルノデアリマス、ト同時ニ國防上ニモ貢獻スルト云フヤウナ關係ニア

ルノデアリマス、此ノ組合ガ「トラック」事業ノ統制ヤ共同施設ヲ行ヒマスコトハ、自動車事業ノ健全ナル發達ノ爲ニ有益ナルコトデアリマスカラ、是ガ經費ノ幾分ヲ補助シヨウ、斯ウ云フヤウナ趣旨デアリマス、其ノ他細カイ點ニ互リマシテハ他ノ政府委員カラ御答辯申上ゲマス

○鈴木(清)政府委員 補助ガ事業ノ補助デハナクテ車輛ノ補助デハナイカ、斯ウ云フ御尋ダト思ヒマスガ、其ノ御尋ノ趣意ハ何故ニ地方鐵道補助ノ如ク事業ノ補助ニシナイカト云フ御尋ダト思ヒマス、此ノ貨物自動車ノ所謂車輛ノ補助モ、事業補助デアリマス、唯其ノ事業ノ補助ノ起算ヲ車輛ノ償却ニ求メタト云フコトデアリマス、且ツ運送事業者ノ車輛ノ償却ハ經費ヲ以テ支辨スルモノデアリマスカラ、償却代ダケハ助カルノデアリマス、隨テ助ツタ其ノ金ト云フモノハ事業ノ益金ニ廻ツテ行ク、隨テ車輛ノ償却ノ補助デアリマスカラ、一面事業補助デアリマス、事業ノ發達、經營ノ健全化ト云フモノヲ圖リ得ルノデアリスカラ、此ノ點ニ於テ事業補助ナノデアリマシテ、車輛ヲ直接ニハ計算ノ基礎ニシテ居リマスカレドモ、事業補助タルコトハ同じデアリマス、然ラバ田中君ノ御尋ノ如ク何故ニ地方鐵道ノ如ク收益ニ對スル補助ニシナイカ、斯ウ云フ御尋ダト思ヒマスガ、貨物自動車ニ對スル補助ヲ致シマシタノハ、良質ノ車ヲ多量國內ニ保有シタイト云フ政策カラデアリマスカラシテ、直截ニ車輛ノ償却ニ向フコトガ其ノ效果ヲ擧ゲル所以デア

ル、而シテ先程申上ゲマシタヤウニ、ソレガ總て事業ノ安定強化ニモナリ得ルカラデアリマス、地方鐵道補助ハ收益補助デアツテ、運送高メ效用ヲ高メル爲ニヤリマスガ、其ノ補助セラレタモノハ收益ト共ニ設備ノ改善其ノ他ニ向ケサセマスガ、他面利益ノ

配當ニモ充當シ得ナイコトハナイノデアリマス、此ノ補助ハ良質ナル車輛ヲ整備スル意味デアリマスルカラシテ、車輛ノ償却ニ向ハセシメル、斯ウ云フ譯デ直截ニ車輛ニ起算點ヲ求メタノデアリマス

○田中委員 ドウモ私ノ質問ガ惡カツタカ、監督局長ガ自動車交通事業ヲ御存ジナイ爲カ、ドツチカ分リマセヌガ、私ハソシナコトヲ言ツテ居ルノデハナイノデス、車其ノモノニ對シテ補助セラレルト云フ建前デアル、所ガ法律上ニ謂フ所ノ貨物自動車運送事業ト云フモノハ、是ハ車トハ違フ、車ヲ使ツテ有ニ設備ヲ以テ運送事業ヲ經營スルノガ法律上ニ於ケル所ノ運送事業デア

アル、ニモ拘ラズ車ダケニ補助セラレテハ運送事業ノ發達ヲ期スルコトハ出來得ナイデハナイカ、斯ウ云フコトヲ御伺シテ居ルノデアリマス、國內ニ貨物自動車ガ少イカラ車ノミニナルノダト云フ御見解ナラバ、鐵道會計カラ支辨スル必要ハナイ、運送事業ナルコトニ依ツテ初メテ鐵道會計カラ支辨セラレル必要ガ起ツテ來ルノダラウト思フ、今車ニヤレバ運送事業モウマク行クノダト言ハレル、ソレハサウニ違ヒナイ、併シナガラ私ノ言フ所ノ運送事業ハ、法律上ノ運送事業ヲ引提ヘテ言ウテ居ル、ナゼサウ云フコトヲ言フカト云ヒマス、專用自動車道ニ對シテ何故ニ補助セラレナイノデア

ルカト云フコトヲ質問スベク御伺シタノデアリマス、其ノ意味デ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○鈴木(清)政府委員 十六條七ノ「整備ヲ圖ル爲」ト云フハ、所謂貨物自動車ノ整備ヲ圖ル目的デアリマシテ、補助ノ對象ハ貨物自動車運送業者デアリマス、隨テ運送事業ニ

對スル補助ダト御考下サツテ結構ダト思ヒマス

○田中委員 ソレデハ更ニ御伺シマスガ、貨物自動車運送業者ガ、専ラ貨物自動車ノ爲ニ開設スル所ノ自動車道路ニ對シテ補助セラレルト云フ御意向ハゴザイマセウカ

○鈴木(清)政府委員 併シナガラ其ノ補助スル内容ハ先程申上ゲマシタ如ク、車輛ノ償却ヲ標準トシテ補助スルコトニ致シマスカラ、補助ノ起算ハソコニ持チマスカラ、而シテ補助ノ目的ハ車輛ノ購買ニ使ハセマスカラ、貨物自動車道路ノ爲ニハ致シマセヌ

○田中委員 ソレガ訝シイノデス、車ダケニ對シテ補助セラレルトハ、是ハ法律デ決メテ居ル、併シナガラ此處ハ非常ニ違ヒマスヨ、鐵道會計カラ補助スルカシナイカト云フコトハ議論ガ起ツテ來ルダラウト思フ、車ダケ補助スルナラバ鐵道會計ハドウ云フ理由デ車ニ補助セラレルカ、是ハ分ラナイ、スベキモノデハナイト私ハ思フ、車ヲ動力シテ運送事業ヲヤルカラ補助スルノダト云フコトニ於テ、鐵道會計カラ支辨セラレル理由ハアルガ、運送事業ト云フモノニハ車モアレバ專用自動車道モアル、所ガ車ダケニヤツテ專用自動車道ハヤラナイノデアルト言ハレルト、ドウモ譯ガ分ラナイヤウニナル、何故車ダケニ取ラレルノデア

ルカ、一步進ンデ自動車運送事業ニ供スル所ノ專用自動車道路ニ對シテモ、補助セラレルノガ適當デアラウト私ハ思フ、之ヲ特ニ省カレテ、サウシテ之ヲ鐵道會計支辨ノ補助トセラレルノハドウ云フ筋合デアラウカ、根本義ニ付テ一ツ御答辯願ヒタイ

○鈴木(清)政府委員 ドウモ私モ田中サノ意見ト非常ニ違ヒマスノデ、運送事業者ニ對

スル補助デアルカラ鐵道會計デ負擔スルノハ差支ナイト思ヒマス、其ノ運送事業者ニ補助スル内容ヲ車輛ニ持ツテ行クカ、他ノ設備ニ起算ヲ求メテ行クカ、ソレハ其ノ補助ノ内容デアリマシテ、ドチラニ取ツテモ差支ナイト思ヒマス、唯其ノ補助ノ内容ヲ車輛ニ起算ヲ求メマシテ、サウシテ其ノ主要ノ目的ヲ車輛ノ償却ニ置イタノデアリマス

カラ補助ヲ事業全部ニ——或ハ經費ニ、或ハ貨物自動車道ニ、總テノ事業ノ内容ノモノニ補助ノ起算ヲ求メル必要ハ私ハナイト思ヒマス

○田中委員 私ハソシナコトデハ鐵道會計カラ支辨セラルル其ノ理由ハ立タナイト思ヒマス、併シナガラ事業者ニ對スル補助ダカラ鐵道會計デ宜イト言ハレルナラバ、自動車專用道路ニ對シテモ補助セラルルコトガ當然デアル、之ヲ片手落ニセラレテ居ルト云フコトハ、私ハ其ノ理由ヲ發見スルニ苦シム、今ノ御答辯ニ依リマシテモ私ハ分ラヌ、事業ニ對シテ補助スルノダケレドモ、ソレハ車ヲ標準トシテヤツテ居ルノダト言ハレルガ、ソレデハ私ハ鐵道會計支辨ノ理由ニハナラヌト思ヒマスガ、是ハ意見ノ相違カモ知レマセヌ、私ハ斯ウ云フコトヲ思フノデス、鐵道省ハ運輸事業ヲ補助スルノ見地デ始終居ラレル、道路ニ對シテハ一向同情ガナイ、私ハ其ノ見地ニ立ツテ此ノ專用道路ニ對シテモ補助セラレナイノデアラウト云フ臆測ヲ致シマス、是ハ當ツテ居ルカ當ツテ居ナイカ分リマセヌ、ソレニ付テ

内務大臣ニ御伺シタイノデアリマス、貨物自動車ハ今モ應答致シマシヤウニ鐵道省ハ補助セラレル、所ガ之ヲ大キナ目で見マスト、貨物自動車ニシマシテモ、旅客ノ自

動車ニシマシテモ、大體其ノ自動車ハ道路ヲ通行シテ居ルモノデア

ル、道路ヲ通行シテ居ルモノデゴザイマスカラ、其ノ道路ガ良イカ惡イカト云フコトニ依リマシテ、非常ニ自動車事業ノ經營ニ影響ヲ來シテ來ル、影響ヲ來シテ來ルト云フコトハ、所謂運送業者ノ利害ニ關係スルノミナラズ、一般物價ノ方面ニモ影響スルコトハ申スマデモアリマセヌ、然ルニ自動車ニ對シテハ補助スルガ、自動車ノ走ル所謂基礎的ノ物體ト申シマス、兎ニ角自動車ガ通ラナケレバナ

ラヌ所ノ道路ノ方面ニ於テハ放任セラレテ居ル、是ハ、今監督局長ノ言ハレタヤウナ方針ヲ以テ行キマスナラバ、鐵道經濟カラ自動車道路事業ニ對シテ補助セラレテモ、私ハ一向差支ナイト思フ、ソレガ所謂貨物自動車ヲ發達セシメ、旅客自動車ヲ發達セシメルコトニナルト思フノデアリマスカラ、是ハ幾ラデモ理窟ガ付クト思ヒマス、所ガサウデナクシテ、鐵道省ハソレヲ顧ミナイデ、道路ハ放任セラレテ居ル、殊ニ又此ノ頃日本デ發達セント致シテ居リマスル所ノ一般自動車道路、之ニ關シマシテモ何等ノ方策モ拂ハレテ居ナイ、内務大臣ハ是等ノ自動車道路ハ放任セラルル御意見デアルカドウカ、財政ガ許サナイト云フヤウナ御考デアルノカト云フ點ヲ御伺シタイノデアリマス

○兒玉國務大臣 内務省ノ道路問題ニ付テ

ノ根本觀念ト致シマシテハ、其ノ道路ガ産業上非常ニ必要デアルカ、或ハ國防上必要デアルカ、或ハ國ノ幹線トシテ之ヲドウシテモヤラナケレバナラヌカト云フ國家全體ノ考カラ見マシテ、ソコデ國道ナリ府縣道ナリト云フモノヲ定メテ、之ニ對シテ或ハ

ノ考カラ見マシテ、ソコデ國道ナリ府縣道ナリト云フモノヲ定メテ、之ニ對シテ或ハ

ノ考カラ見マシテ、ソコデ國道ナリ府縣道ナリト云フモノヲ定メテ、之ニ對シテ或ハ

ノ考カラ見マシテ、ソコデ國道ナリ府縣道ナリト云フモノヲ定メテ、之ニ對シテ或ハ

ノ考カラ見マシテ、ソコデ國道ナリ府縣道ナリト云フモノヲ定メテ、之ニ對シテ或ハ

ノ考カラ見マシテ、ソコデ國道ナリ府縣道ナリト云フモノヲ定メテ、之ニ對シテ或ハ

國自ラガ之ヲ經營シ、又市町村、府縣ニ補助ヲ與ヘテ之ヲ經營セシメルト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、而シテ自動車專用道路或ハ自動車道路ガ、果シテ其ノ目的ニ合シ得ル道路デアリマスナラバ、内務省トシテハ之ニ對シテ相當ノ考慮ヲ拂ツテ差支ナイモノト考ヘテ居ルノデアリマス、併シナガラ只今御話ノ中ニハ、モウ少シ廣イ意味ノ專用道路ガ含マレテ居ルノデハナイカト思フノデアリマス、廣イ意味ノ自動車專用道路ノ中ニハ、内務省ガ道路ニ對スル觀念トシテ持ツテ居ルモノト稍、其ノ趣ヲ異ニシテ居ルモノモ自ラ生ジテ來ルト思フノデアリマス、ソレ等ノモノニ對シテハ道路ノ根本觀念カラ言ツテ之ヲ別ニ考ヘナケレバナラス、斯ウ思フテ居ルノデアリマス

○田中委員 内務大臣ハ私ノ尋ネテ居ルコトト一寸違フヤウナ御答辯デゴザイマスガ、普通道路ニ對スル所ノ補助ハ是ハ今内務省デヤツテ居ラマス、所ガ一般自動車道路ト云フノハ有ル自動車ヲ通ス道路デアリマシテ、此ノ道路ヲ築造スルト云フコトハ、所謂普通道路ノ交通ヲ緩和スルヤウナ場合ガアル、モウ行詰ツテ居ル普通道路ノ交通ヲ緩和スル場合ガアル、又普通道路ニ於ケル所ノ費用ヲ輕減スル場合モ出來テ來ル、或ハ國防上ノ見地カラモ必要ナ場合モアリ得ルノデアリマス、サウ云フヤウナ理由カラ致シマシテ、一般自動車道路ト云フモノハ發達シ、日本ニモ發達セントシツツアル、其ノ時ニ、普通道路ニ補助セラレルト同ジヤウナ考ヲ持ツテ補助セラレルトガ適當デヤアルマイカ、吾々ハサウ云フ風ニ考ヘテ居ル、一般自動車道路ニ補助スルコトハ普通道路ニ補助シテ居ルカラ、ソレ

ハソレデ宜イノダト云フヤウニ簡單ニハ私ハ行カナイト思ヒマスルガ、此ノ點ニ關シマシテ更ニ御意見ヲ承リタイ、是ハ、先程カラ應答シテ居リマスルヤウニ、自動車ノ專用道路ニ對シテモ私ハ補助シテ貰ヒタイト思フノデスガ、更ニ進ンデ一般自動車道路ニ對シテモ補助シテ貰ヒタイ、斯ウ云フヤウナ意見ヲ持ツテ居ルノデアリマスルガ、補助セラレナイノデアルカドウカ

○兒玉國務大臣 只今私ガ申上ゲマシタヤウニ、一般自動車道路デアツテ、ソレガ國防上ナリ交通上ナリ國ノ道路トシテ必要ナルモノデゴザイマスルナラバ、國自ラガ營ムモノモアリマセウ、又府縣ニ補助ヲシテ營ムシムル場合モアリ得ルト思フノデアリマス、是ハ即チ道路觀念カラ申シマスレバ、所謂國ノ幹線トシテ必要ナルモノ、斯ウ云フモノニ準ジテ取扱ヒ得ルモノト思フノデアリマス、唯今一般ニ之ヲ廣ク考ヘマスルト、今日日本ニ於テ行ハレテ居リマスル專用道路ト云フモノハ、多ク或ハ觀光的ノモノデアリ或ハ登山ノモノデアアル、斯ウ云フモノニ至リマスルト、所謂私ノ申シマスル道路觀念カラハ稍、別ニ考ヘナケレバナラス、斯ウ云フ風ニ先程御答申上ゲタ積リデアノデアリマス、而シテ内務省ト致シマシテハ、既ニ大體ノ道路計畫ヲ立テ、而シテ今日御協賛ヲ得ツツアリマスル所ノ豫算ニ於キマシテモ、國道等ノ鋪裝計畫モ相當ニ今年ハヤル積リニナツテ居リマス、ノミナラズ、日滿支ノ交通關係カラ考ヘマスルト、新シイ港灣等ヲ設ケマスル關係上、陸上交通ニ付テモ更ニ研究シナケレバナラス道路モ澤山アルト思フノデアリマス、サウ云フ點カラ考ヘマスルト、是ハ恐ラクハ鋪

裝道路ニナルベキ性質ノモノデアラウト思フノデアリマス、内務省ト致シマシテハ、此ノ高速度自動車ノ發達ニ伴ヒマシテ、ドウシテモ此ノ道路ヲ改善ヲシナケレバナラス、サウスルノニハ、今申シマシタヤウナ意味合モ含メテ、一面ニ於テハ改良モシ鋪裝モシ、新シイ道路モ造ツテ行ク、之ニ依ツテ自動車ガ自ラ發達シテ行クト云フコトニ相成ルノデアリマシテ、ソレデ其ノ新シイ調査ノ結果ト致シマシテ、茲ニ新線ヲドウシテモ造ラナケレバナラスト云フ場合ニ於キマシテハ、是ハ恐ラクハ此ノ自動車ノ交通ノ自由ニナル道路ヲ造ラナケレバナラスト云フコトニ相成ラウト思フノデアリマス、サウ云フ意味合ニ於キマスル所謂自動車道路、鋪裝シタル所ノ道路、是ハ國又ハ國ガ補助ヲシテヤリマスルケレドモ、最初申上ゲマシタヤウニ、觀光的ノモノ、或ハ登山ノモノト云フヤウナ意味ノモノニ付キマシテハ、之ニ補助ヲスルト云フコトニ付テハ、是ハ全然別ニ觀念ヲ以テ行カナケレバナラスノデヤナイカ、斯ウ云フコトヲ御説明申上ゲタノデアリマス

○田中委員 大臣ノ蘊蓄アル御答辯ヲ承リマシタガ、私ノ言フノハ觀光道路ミタヤウナ詰ラナイ所ノ國庫補助ヲ言フノデハゴザイマセス、御承知ノ如ク東京カラ下關ニ行ク道路ガ國ノ幹線道路トシテ認メラレテ居ルコトハ、御承知ノ通りデアアルト思ヒマス、即チ昔ノ東海道、山陽道ガ東京下關間ノ交通ニ供セラレテ居ル、而モ其ノ道路ハ將來日滿支ノ交通ノ爲ニモ役立ツ道路デアアルコトハ、想像スルニ難クナイノデアリマス、所ガ此ノ東海道山陽道ト云フモノハ、何レモ舊時ノ儘ニ放任サレテ、未ダ自動車ノ通行サヘ

許サナイヤウナ箇所ガアルノデゴザイマス、又ソレ等ニ對シマシテ府縣ハ非常ニ改良ヲ要求シテ居リマスルケレドモ、内務省ノ道路改良費豫算ガ常ニ少額ナルガ爲ニ、府縣ノ要求ヲ充タスコトガ出來得ナイヤウナ狀態ニナツテ居ルコトモ、私承知致シテ居リマス、左様ナ地方ノ要求ニ應ズルコトノ出來得ナイヤウナ補助ノ政策ヲ執ラレテ居ル一方ニ於キマシテ、此ノ道路ノ必要ヲ感じツツ、何トカシテ早く東京下關間ノ國道ヲヤラナケレバナラスト云フコトヲ主張サレツツモ、尙ホ新線ニシヨウカ、或ハ舊街道ヲ鋪裝シテ行カウカト云フヤウナコトデ、内務省ガマダ御意見ガ決マラナイヤウナ狀態ニ放任セラレテ居ル、斯様ナコトニシテ置キマシテ一朝事ガアル場合、一朝事ガナクテモ、東海道線山陽線ガ一時中絶シタヤウナ場合ヲ考ヘマシテモ、斯様ニシテ道路ヲ放置シテ置ク譯ニハ參リマセス、ソコデ私ハ先程モ質問致シマシタガ、斯様ニ舊時ノ國道ニハ沿道人家ガ櫛比致シテ居リマスカラ、之ヲ改良セラレルコトモ工合惡イダラウ、斯様ニ思フ、ソコデ從來ノ道路政策ヲ一遍再吟味セラレマシテ、一般自動車道路ノ開設ヲ國ガ開設スルカ、或ハ國ノ補助ニ依ツテ此ノ事業ヲ達成シテ行カウナ御考ハナイモノデアアルカドウカ、此ノ點ニ關シマシテ更ニ御伺スル次第デアリマス

○兒玉國務大臣 洵ニ私ハ結構ナ御考ダト思フノデアリマス、道路ノ改修ガ今日ノ財政狀態等ノ關係カラ思フヤウニ行キマセヌノハ、洵ニ遺憾ナコトト考ヘテ居リマス、又現在ノ道路ヲ改修シテ行クヨリモ、新シク拵ヘタ方ガ宜シイト云フ場合モ、無論起ツテ來ヨウカト考ヘマス、ソレ等ノ場合ニ

於キマシテ、國ガ自ラソレヲヤルカ、或ハ自動車專用道路ヲ之ニ相當ノ補助ヲシテヤラシムルカ、是等ノコトハ篤ト考慮スベキ問題ダト云フ御話モ承リマシタガ、何レニ致シマシタナラバ速ニ此ノ所謂幹線道路ノ鋪裝改修ガ出來ルカト云フ問題ニ歸著スルノデアリマスルガ、其ノ點ニ對シマシテハ篤ト考慮致スコトニ致シマセウ

○田中委員 非常ニ結構ナ御答辯ヲ戴キマシタガ、從來道路ヲ餘リ構ハズニ居タノデスカラ、今大臣ガ御賛成下サイマシタヤウニ、ドウシテモ道路補助ノ方ニ向ツテ今後活動シテ實ハナケレバナラス、今考慮スルト云フ御話デゴザイマシタガ、普通道路ノ補助ト同ジヤウナ見地ニ於キマシテ、今後何トカシテ此ノ事業ガ達成スルヤウナ、助成策ヲ講ジ下サランコトヲ私ハ御願シテ置キマシテ、内務大臣ニ對スル質問ハ是デ打ちリマス

○名川委員長 サウ致シマスルト、長野君カラ内務大臣竝ニ鐵道大臣ニ質問ガアルコトニナツテ居リマスガ、相當時間ヲ要シマスカ、大臣ハ午後ハ御差支ガアルサウデスカ

○長野委員 サウ長クハ要シマセヌ

○名川委員長 サウスルトマダ山田君モ何カアルト云フノデスカ、内務大臣ノ方ハ如何デスカ

○兒玉國務大臣 午後ハ稅法ガアリマスシ、簡單ニオヤリ下サイ

○長野委員 御忙シイヤウデスカラ短刀直入ニ御質問申上ゲマスカラ、其ノ積リデ御答フ願ヒタイ、現下ノ國內ノ情勢ヲ見マスルト、物ヲ澤山作ツテ、需給ノ關係ヲ滑ラカニスルト云フコトガ、一番大切ナコトデ

アラウト考ヘルノデアリマス、所ガ現實ノ問題トシテ生産方面ヲ考ヘテ見マスルト、或ル物ハ非常ニ生産ガ擴充サレテ居リ、或ル物ハ現狀維持、或ル物ハ減ツテ居ル、反對ニ需要ノ方ハ驚ク程増加ヲ致シテ居ルノデアリマス、サウ云フ時代デアアルカラ私ハ色々ナ複雜ナコトヲ避ケ、無駄ヲ排シテ、生産擴充ニ邁進シナケレバナラスト考ヘマスルガ、鐵道大臣内務大臣ニ於テハドウ云フ考デアリマスカ

○兒玉國務大臣 只今ノ御説ハ至極私ハ御尤モナ御説ト拜聴致シマシタ

○松野國務大臣 私モ同様ニ考ヘテ居リマス

○長野委員 其ノ基本ノ方針ガ決マリマスレバ、現實ノ問題ニ付テ御質問申上ゲルノデアリマス、自動車法ノ第三章ノ自動車運輸事業ノ組合ヲ作ルト云フコトデアリマス、組合ヲ作レバ必ズ聯合會ヲ作ツテ行カナケレバナラス、一省カラ一ツノ組合ヲ作ツテ之ヲ地方廳ヲ通シテ町村ニ送り、町村ハ更ニ當業者ニ之ヲヤラセルト云フ順序ニナルノデアリマス、一省ニ一ツノ組合或ハ一ツノ會ヲ作ルト云フコトハ、左程大シタコトデハナイ、併シ私ハ此ノ自動車法ノ此ノ組合ヲ作ルトコトガ惡イト云フ議論ヲスルノデハナイ、是モ一ツノ方法デアラウト考ヘマス、併シナガラ、一省ガ一ツノ組合ヲ作り、一ツノ會ヲ作りマズレバ、十二出來ルノデアリマス、一省ガ五ツ作レバ六十ノ組合又ハ會ガ出來ル、一省ガ十ノ組合又ハ會ヲ作リマスルト、百二十ト云フ組合或ハ會ガ出來ルノデアリマス、ソレガ府縣ヲ通シ、町村ニ參ツテ當業者ノ頭ニ振掛ツテ行ク、是カラ現實ノ問題ニナルノデアリマスガ、今日

ハ中央ニ於テ、又中央ニ關係ナシニ府縣デ組合ヤ會ヲ澤山作ツテ居ル、ソレハ必ズ市町村ヲ通シテ當業者ノ頭ニ振掛ツテ行クノデアリマスカラ、地方ノ有志ト稱スルヤウナモノハ毎日々々其ノ會ヤ組合ノ仕事ニ追ハレテ居ルノデアアル、即チ町村ニ參ツテ見マスルト、耕地整理組合デアルトカ、農會デアルトカ、産業組合或ハ煙草ノ耕作組合等何ト云フ生産ノ組合ガアル、又商業地ニ參ツテ見マスルト、菓子組合デアルトカ、藥種組合デアルトカ、或ハ吳服組合デアルトカ云フヤウナ組合ガ澤山アル、其ノ他ニ非生産組合ト云フモノガアル、或ハ會ト云フモノガアルノデアリマス、即チ赤字、愛國婦人會、國防婦人會デアルトカ、等々舉ゲ來リマスレバ何百ト云フ程アツテ、本當ノ大衆ノ手足トナツテ働イデ居ル人ノ頭ニ、サウ云フヤウナモノガ新ニ振掛ツテ居ルノデアリマス、是ガ私ハ今日ノ日本ノ生産ヲ非常ニ害シテ居ルト思ヒマス、之ヲ何トカセナケレバ如何ニ日本ノ生産ヲ擴充シヨウト言ツテモ出來ルコトデハナイ、大概地方ノ有志デアリマス、サウ云フモノヲ幾ツカ一人ガ持ツテ居ル、今日ハ何ノ會ガアル、明日ハ何ノ會ガアルト云フコトデ、毎日々々其ノ事ニ携ツテ行クノデアリマスカラ、自分ノ生業ニ携ハルコトガ出來マセヌ、是デハイカスト思フ、大體農村デアリマス、一家五人ノ家内ノモノガ主人ガ働イテ、普通ノ所デアレバ一町歩ノ耕作ヲシ居テル、商人ノ方デアレバ自分ガ活動シテ一年一万圓位ノ商ヒヲシテ、千圓位ノ收入ヲ得テ生活ヲシテ居ルト云フコトニナルノガ普通デアリマス、所ガ斯ウ云フ仕事ニ毎日々々追ハレルモノデアアルカラ、ドウ

シテモ自分ノ仕事ハ疎カニナル、ソコデ田ヤ畑ハ荒レテ來マス、是ハ實ニ大切ナコトデス、昨年ノヤウナ旱魃ノ時デアリマス、タツタ一朝水田ノ水廻リガ惡カツタ爲ニ、遂ニ無收穫ニナツテ居ル、又商賣ヲスル者ハ本當ニ主人ガ自ラ立ツテ商勢ヲ見ツツ商賣ヲセナケレバ、本當ノ收益ハ舉ガルモノデハナイ、所ガ斯ウ云フ色々ナ雜物ガ入ツテ居リマスカラ、之ニ毎日々々追ハレテ居ツテ到底生業ニ就クコトガ出來ナイ、此ノ有様デハ迎モ日本ノ今日ノ生産ヲ盛ニスルコトハ出來マイ、又政府ノ企圖シテ居ル結果トハ正反對ナ事情ガ現ハレテ來ルノデアアルカラ、是ハドウシテモ何トカ私ハ生産團體ト非生産團體トヲ別ニ一ツ綜合統一ヲシテヤルト云フ方法ヲ立テナケレバイカスト思ヒマス、是カラ一ツ例ヲ舉ゲテ申上ゲマス、今度ハ事務ノコトヲ申シマスガ、先ヅ内務省ガ一番關係ガ深イカラ、内務省ノ書類ガ府縣ヲ經テ澤山町村ニ參リマス、サウ致シマス、町村デハ村長ナリ助役ナリ、或ハ兵事主任ナリト云フ人ハ、今日ハ殆ド役場ニ居ラレマセヌ、毎日何カデ外ヘ出テ居リマス、サウデアリマスカラ、毎日澤山來ル所ノ文書ヲ皆突込ンデアアル、サウ致シマス、上級官廳カラ激シイ催促ヲシテ報告ヲ求メテ來マス、サウナルト小學校卒業生カ、或ハ中學校ヲ出タ落伍者ガ町村役場ニ出テ居ツテ、サウ云フ人ガ其ノ文書ヲ自分ノ頭デ見計ヒニ書イテ上級官廳ノ方ニ報告ヲ致ス、ソレガ府縣ヲ經テ政府ノ方ニ集計サレ、ソレガ單位トナツテ日本ノ總テノ産業ノ基礎ガソコニ置カレルコトニナル、是程私ハ危險ナコトハナイデアラウト思フ、斯ウ云フモノヲ基礎トシテ統計ヲ取り、ソレヲ本當

シテモ自分ノ仕事ハ疎カニナル、ソコデ田ヤ畑ハ荒レテ來マス、是ハ實ニ大切ナコトデス、昨年ノヤウナ旱魃ノ時デアリマス、タツタ一朝水田ノ水廻リガ惡カツタ爲ニ、遂ニ無收穫ニナツテ居ル、又商賣ヲスル者ハ本當ニ主人ガ自ラ立ツテ商勢ヲ見ツツ商賣ヲセナケレバ、本當ノ收益ハ舉ガルモノデハナイ、所ガ斯ウ云フ色々ナ雜物ガ入ツテ居リマスカラ、之ニ毎日々々追ハレテ居ツテ到底生業ニ就クコトガ出來ナイ、此ノ有様デハ迎モ日本ノ今日ノ生産ヲ盛ニスルコトハ出來マイ、又政府ノ企圖シテ居ル結果トハ正反對ナ事情ガ現ハレテ來ルノデアアルカラ、是ハドウシテモ何トカ私ハ生産團體ト非生産團體トヲ別ニ一ツ綜合統一ヲシテヤルト云フ方法ヲ立テナケレバイカスト思ヒマス、是カラ一ツ例ヲ舉ゲテ申上ゲマス、今度ハ事務ノコトヲ申シマスガ、先ヅ内務省ガ一番關係ガ深イカラ、内務省ノ書類ガ府縣ヲ經テ澤山町村ニ參リマス、サウ致シマス、町村デハ村長ナリ助役ナリ、或ハ兵事主任ナリト云フ人ハ、今日ハ殆ド役場ニ居ラレマセヌ、毎日何カデ外ヘ出テ居リマス、サウデアリマスカラ、毎日澤山來ル所ノ文書ヲ皆突込ンデアアル、サウ致シマス、上級官廳カラ激シイ催促ヲシテ報告ヲ求メテ來マス、サウナルト小學校卒業生カ、或ハ中學校ヲ出タ落伍者ガ町村役場ニ出テ居ツテ、サウ云フ人ガ其ノ文書ヲ自分ノ頭デ見計ヒニ書イテ上級官廳ノ方ニ報告ヲ致ス、ソレガ府縣ヲ經テ政府ノ方ニ集計サレ、ソレガ單位トナツテ日本ノ總テノ産業ノ基礎ガソコニ置カレルコトニナル、是程私ハ危險ナコトハナイデアラウト思フ、斯ウ云フモノヲ基礎トシテ統計ヲ取り、ソレヲ本當

ノモノトシテ日本ノ總テノモノノ計畫ヲ立テラレル、是程危險ナコトハナイノデアリマスカラ、之ヲ何トカ考ヘナケレバナラス、ソレニハドウシテモ先ヅ地方ニハ内務省ガ一番關係ガ深いノデアルカラ、内務省或ハ文部省、厚生省、鐵道省ト云フモノニ、一ツノ連絡機關ヲ設ケテ、其處デ地方廳ニ達スルモノ、或ハ材料ヲ求メルヤウナモノハ一ツニ集メテ、一筋デ之ヲ府縣ニ通シテ行ク、府縣ハ又ソレヲ一ツニ纏メテヤル、大體今ノ府縣ノヤリ方ヲ見ルト、昨年ノヤウナ旱害ニ關係アルモノヲ見テモ、農務課ハ農務課、林務課ハ林務課、耕地課ハ耕地課、學務ノ方ハ學務ノ方ト云フ風ニ、別々ニ同ジヤウナ書類ヲ市町村ニ通牒シテ返事ヲ取ツテ居ルノデアル、是デハ逆モイカスノデアリマスカラ、ソコニ一ツノ連絡機關ヲ設ケテ、一筋デ行クヤウニ致シマスルト、私ハ非常ニ人件費ノ節約モ出來レバ又紙ナドモ非常ニ節約ガ出來ルト考ヘル、サウシテ町村ニ出シマスト、ソレガ極メテ簡單ニ返答ガ出來ルヤウナ順序ニナルト考ヘマス、サウ致サナケレバ到底今日ノ急迫シテ居ル此ノ場合ニ於テ、政府ノ企圖致シテ居ル生産擴充ハ到底ムツカシイト考ヘマスガ、其ノ點ニ付キマシテハ兩大臣ハ如何ニ御考ニナツテ居ルカ、ドウカ御親切ヲ御答辯ヲ戴キタイ

○**兒玉國務大臣** 地方ノ狀況ニ付キマシテ御話ヲ承ツタノデアリマスガ、大體私モ其ノ感ヲ同ジウスルノデアリマス、地方ニ於キマスル殊ニ町村等ニ於キマシテ各種團體ガ澤山アリマシテ、ソレガ爲ニ却テ融合スルト云フコトヨリハ生産ノ邪魔ニナルト云フヤウナ狀況ニアルト云フ專柄モ、御話ノ通りニ大體ハサウ思ツテ居ルノデアリマス、ソコデ大體ノ趣意ト致シマシテハ、是等ノ地方ニ於キマスル各種團體ハ出來ルダケ之ヲ統合致シマシテ、サウシテ簡易化ヲ圖リタイト云フ方針ヲ今日堅持シテ居ルノデアリマス、併シ是ニハ色々沿革ガアリマスノト、又ソコニ色々地方ノ事情ガ錯雜シテ居リマスノデ、一概ニ之ヲソレナラバ直グヤルカト云フコトニナリマス、容易ナコトデハナイト思フノデアリマスケレドモ、内務省ト致シマシテ、一面ニ於テ地方制度ノ改善ヲ考ヘツツ、是等ノ問題ニ觸レテ御趣旨ニ副フヤウナ風ニ進メテ行キタイト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ市町村等ニ於キマスル委任事務ガ非常ニ殖エテ來、是等ニ對シテドウスルカト云フ專柄モ大イナル問題ニ實ハナツテ居ルノデアリマス、是等ニ對シマシテハ今回ノ稅制改正ニ依リマシテ、地方ニ活動シ得ル財源ヲ與ヘル一面ニ於テ、地方ノ吏員ヲ一萬餘人増加致シマシテ手助ケヲサセルト云フヤウナ方法ヲ執ツテ居リマスノデ、如何ニモ地方ノ役所ガ國ノ事務並ニ固有ノ事務ノ爲ニ非常ニ繁忙ヲ極メテ居ルト云フコトニ對シテハ、私共モ何トカ之ヲ救済シナケレバナラスト思ツテ居ルノデアリマス、ソレデ只今申シマシタル通りニ、一面ニ於テハ人員ヲ増加シ、一面ニ於テハ財源ヲ與ヘルト云フヤウナコトモ考ヘテ來タノデアリマスガ、之ニ伴ヒマシテ地方ニ指令ヲ致シマスル中央ノ方ノ關係ニ付キマシテモ、此ノ稅制改正ヲ機會ト致シマシテ、中央ニ委員會ヲ設ケルコトニ致シテ居リマス、各省ノ間ニ委員會ヲ拵ヘマシテ、特ニ國ノ委任事務ニ關シマス命令ノ統制ヲ圖ルコトニ致シテ居ルノデアリマス、是ハ只今御話ノ趣

旨ニ合スルコトト思ツテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ中央地方ヲ通ジマシテ成ベク團體ノ濫設ヲ防グ一面ニ於テハ、事務ノ簡捷ヲスルト云フコトニ相當ノ努力ヲ拂ツテ居ルノデアリマス、只今御述ベニナリマシテ現狀ニ基キマシテ、取敢ズ政府ノ執リマシタ處置ハ、私ガ申上ゲタ如キモノデアルノデアリマス

○**松野國務大臣** 内務大臣カラ大體御答ニナリマシタト同様デアリマス、私モ長野君ト同様、實際ニ地方ニ即シテ生活シテ居リマスガ、長野君ノ御指摘ニナリマシタ通り、各種ノ團體ガ多イ、斯ウ云フコトニ對シマシテハ同ジ感ヲ私ハ今日モ持ツテ居ルノデアリマス、同ジ生産事業ニシテモ、假ニ一役所ノ所管、一地方官廳ノ所管カラ致シマシテ、左様ナ各種ノ生産事業デサヘ分立的ニ色々團體ガアル、斯ウ云フモノハ或ハ町村デヤルトカ、農會デ統制シタラ宜カラウト感ジテ居ルコトガ幾ラモアル、サウ云フ意味ニ於キマシテ成ベク事業ノ性質ヲ同ジクスルガ如キモノハ、自治體デアレバ町村デ世話ノ出來ルモノハ成ベク町村デヤル、一人デ幾ツ受持ツテモ自ラ世話ノ出來ルヤウナハ、ソレヲ兼ネ行ツテ宜イモノガ澤山アル、サウ云フモノハ成ベク兼ネルヤウニシテ行クガ宜カラウト、私ハ考ヘテ居ル譯デアリマス、政府ノ方針シテハ、ヤハリサウデスガ、サウ云フ所ニ現在其ノ儘デハ行カナイ點ガアルコトハ、内務大臣ガ答ヘマシタヤウナ次第デアリマスカラ、私モ内務大臣ノ答ト同様ナ意味ニ於キマシテ、其ノ後ノ問題ニ對シマシテハ十分ニ地方ノ煩瑣ヲ避ケルヤウニ、其ノコトノ實現スルヤウニ考ヘテ居リマス

○**名川委員長** 長野君非常ニ良イ質問デスガ、成ベク法案ニ關聯スル事項ニ限ルヤウニシテ戴キタイト思ヒマス

○**長野委員** 只今ノ御答辯ニ依リマシテ洵ニ満足ニ思フノデスガ、早速之ヲ實行ニ移シテ戴キタイト思ヒマス、法制化シテ次ノ議會ニ何トカシテ綜合統一シタ案ヲ御提出下サレバ洵ニ結構デアリマスガ、サウ云フコトヲ待テナイモノデアリマスカラ中央ハ中央、地方ハ地方廳デ方法ヲ講ジテ、綜合統一シテ行クト云フ段取ニシテ、次ノ議會ニ於テ何トカ具體化シタ案ヲ御提出願ヘルヤウニ希望ヲ申上ゲテ私ハ質問ヲ終リマス

○**名川委員長** 山田君、簡單ニ……

○**山田委員** 私ノハ簡單デス、地方廳ニ於テ取締ガ統一シテ居ラナイ自動車業者ニ關スル問題ニ付テ一點、ソレカラ運轉手ノ試驗制度ノ簡易化、此ノ二點ニ付テ御伺致シマス、自動車事業ノ重要性ニ鑑ミテ、是ガ保護助長政策ヲ執ルコトハ政府ノ方針デアリマス、所ガ東京等ニ於テハ弱小業者ヲ宥メナイデ、適當ニ發達サセヨウト云フノデ、企業合同ト云フ方針ヲ執ツテ居リマス、例ヘバ「タクシー」ニ於テハ三十臺位ヲ標準ニ企業合同ヲ進メテ居リマス、一臺ノ車輛ヲ名義變更スル——權利ヲ讓渡スル場合ニハ、此ノ企業合同デナイト地方廳ハ許可ヲシナイ、是ハヤハリ弱小業者ノ權利ヲ保護シテ、資本家ニ全部壟斷サセナイ方針ヲ大體執ツテ居ルノデス、是ハ大體國ノ方針ガサウ云フコトニナツテ居ルヤウデアリマス、所ガ大阪ノ方面デハ大キナ資本デアアル所謂大阪交通自動車會社ト云フヤウナ、千八百臺バカリ持ツテ居ル會社デナイト、名義變更ノ認可ヲ許サス、斯ウ云フ實狀ガアルノデア

リマシテ、是ハ地方廳ニ於ケル方針ガ一貫シテ居ラナイ、斯ウ云フ取締ハ宜クナイデハナイカ、之ニ對シテ内務大臣ノ御意見ヲ伺ヒタイノデアリマス、要スルニ一貫シタ方針ニシテ、出來ルダケ全國箇々別々デナイヤウナ方針ヲ執ルコトガ本當デアリマス、所ガ所ニ依ツテ非常ニ違フ、資本案ニノミ偏重シテ、弱小業者ヲ害メ付ケツツアルト云フコトデハ宜クナイデハナイカ、是ガ一點デアリマス、第二點ハ國防上カラ見テモ、産業上カラ見テモ、自動車ノ運轉手ガ第一線ニ立ツモノデアリマス、此ノ運轉手ノ試驗ガ日本デハ餘リ喧マシ過ヅル、而モ運轉手ノ數ハ日本ガ一番少イ、自動車ノ車輛數モ一番少イ、今生産擴充計畫ヲ立テ、更ニ國防ノ上ニ於テ、作戰用兵ノ上ニ於テモ、運轉手ハ自動車ノ車輛ノ確保ト共ニ、之ヲ澤山養成シナケレバナラヌガ、從來ノ運轉手試驗ハ實際ノ運用ニ餘リ必要ナラザル——ナラザルト言フト語弊ガアルカモ知レマセヌガ、サウ云フ方面ニ少シ力ヲ入レ過ギテ居ル、運轉技術ニ重點ヲ置クノハ宜イノデアルガ、サウ云フモノト竝行シテ、學問ノ餘リナイ者ニ學問的ノ試驗ヲ擴充シ過ギテ居ルノデハナイカ、之ヲモウ少シ緩和シテ、澤山ノ運轉手ヲ造ル方ガ、現在ノ國情ニ照シテ必要デハナイカト思フ、之ニ付テノ御所見ヲ承リタイ、此ノ二點デス

○兒玉國務大臣 運轉手ノ方ノコトデアリマスガ、ソレハ御尤モト思フノデアリマス、現在運轉手が多ク應召サレマシタリ、或ハ轉職シタリスル場合ガ多クアルノデアリマス、ドウシテモ澤山ノ運轉手ヲ養ツテ行ク必要ガアリマスノデ、將來ソレハ簡易化スル、斯ウ云フ方針ヲ執ツテ居リマス

○鈴木政府委員 山田サンノ御質問サレタノハ、主ニ「タクシ」ノ統制ノ問題ダト思ヒマスガ、山田サンノ仰シヤル通り、東京ノ「タクシ」ハ資本統制ト企業合同ノ二ツデヤツテ居リマス、大阪ハ概シテ資本統制デヤツテ居ル、名古屋ハ組合デヤツテ居ル、斯ウ云フヤウニ都市ニ依ツテ統制方針ガ違ツテ居ルコトハ面白クナイカラ、統一シロト云フ御話ダト思ヒマス、ソレハ各都市ニ於キマスル從來ノ行懸リヤ、色々ノ事情ガゴザイマスノデ、大體ニ於テハ地方長官ノ方ニ委セテ、各都市ノ沿革ニ相應シイヤウニサセテ行クコトガ、業者ノ爲ニ非常ニ宜イト思フノデアリマス、唯ソレニ對シテ弊害ガ見受ケラレルヤウデゴザイマシタラ、私ノ方モ地方廳ト能ク相談シマシテ、ソレヲ是正スルコトニ致シマス

○山田委員 宜シウゴザイマス

○名川委員長 ソレデハ此ノ際金華山軌道株式會社及朝倉軌道株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案ニ付テハ大體質問ガ済ミマシタカラ、質問ヲ打切ツテ、討論ニ移リタイト思ヒマス、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○名川委員長 御異議アリマセヌカラ、直チニ金華山軌道株式會社及朝倉軌道株式會社所屬軌道ノ經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案ヲ議題トシテ討論ニ移リマス、討論ハ通告順ニ依ツテ之ヲ許シマス——山田君

○山田委員 只今討論ニ入リマシタル此ノ議案ハ、政府ノ說明ヲ私共拜聽致シマシテ、孰レモ必要ナル議案デアリマスカラ、民政黨ヲ代表シテ本案ニ贊成致スモノデアリマス

○名川委員長 田中君

○田中委員 私ハ立憲政友會ヲ代表シマシテ、本案ニ贊成ノ意ヲ表シマス

○名川委員長 小平君

○小平委員 私モ立憲政友會ヲ代表致シマシテ本案ニ贊成致シマス、唯私ハ此ノ機會ニ一言申上ゲテ置キタイト思フノデスガ、此ノ金華山鐵道ニセヨ、朝倉鐵道ニセヨ、地方ニ對シマシテハ、長イ間産業上相當貢獻ガアツタ交通機關ト考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ地方鐵道ノ賠償ニ當リマシテハ、業者ノ現在マデノ功績ト云フコトニ付キマシテ考ヘテ貰ヘナイト云フ聲ガ相當アルヤウデアリマスカラ、今回ノ賠償ニ付キマシテモ、相當其ノ點ハ考慮ニ入レラレマシテ、圓滿ニ會社ノ方ノ意向モ相當入レテ賠償サレンコトヲ希望致シマシテ、贊成致シマス

○名川委員長 淺沼君

○淺沼委員 私ハ社會大衆黨ヲ代表シテ本案ニ贊成ヲ致シマス

○名川委員長 討論ハ終結致シマシタ、是ヨリ採決ヲ致シマス、原案ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○名川委員長 起立總員、本案ハ原案通りニ可決致シマシタ、是ニテ散會致シマス

午後零時四十二分散會